

予防接種

～時代とともに～



恵庭市立恵庭中学校

3年 高村千優

目次

調べようと思ったきっかけ、調べ方	．．．	p1
予防接種とは、目的	．．．	p2
予防接種の意義、始まり	．．．	p3
ワクチンとは	．．．	p6 ~ p12
知っておきたい子宮けいがん	．．．	p13 ~ p19
子宮けいがんワクチン接種後の重い副反応	．	p20 ~ p26
世界での取り組み	．．．	p27 ~ p28
2013年、なぜ風疹患者が増加？	．．．	p29 ~ p34
恵庭市での予防注射は．．．？	．．．	p35
私や家族の接種記録	．．．	p36 ~ p46
予防接種では防ぎづらい皮膚感染症	．．．	p47
人間だけではない予防接種	．．．	p48
まとめ、感想	．．．	p49
参考文献	．．．	p50



調べようと思った

きっかけ・調べ方



調べようと思ったきっかけ・調べ方

きっかけ ⇨ 誰でも必ず受けた事のある予防接種ですが、中学校に入学してから

受けた子宮けいがんがテレビや新聞で多くとりあげられていたり、中学校や

弟のいる小学校でも、予防接種の案内のプリントが配られていて、

いろいろと目にするうちに興味を持ちました。

予防接種については、ほとんど知らずに受けてきたので、

調べてみようと思いました。

調べ方 ⇨ ちょうど休み中に弟が予防接種に行ったので、病院

で話を聞いたり、市立図書館に行って本で調べたり、父母や家族の

母子手帳を見せてもらったりした。新聞のスクラップや、無料

配布されている冊子なども参考にして調べた。

予防接種とは、目的

予防接種とは

予防接種とは人の免疫反応を利用するものである。

予防接種の効果は受けた人のからだの状態によって違いがある。

予防接種は病原菌に由来する異物（ワクチン）をからだの中に入れることによって、人に人為的に免疫力を与えて感染症の予防をするものである。

わかりやすく言うと、ウイルスをもってウイルスを制することである。

したがって、100%の安全が保障されているものではないと言える。

予防接種の目的

予防接種の目的は、感染症の予防、発症の予防、症状の軽減化を図ることである。

感染症の予防：ワクチンを接種することによって、その病原体が増殖できないようにする。

発症の予防：ワクチンを接種することによって、病原体が気道粘膜などで増殖しても、その人病気になるようにする。

症状の軽減化：病原体が増殖して症状がでてでもそれが軽くすむようにすること。

予防接種の意義、

始まり

予防接種の意義、始まり

意義

人類の脅威である感染症（伝染病）を予防接種によって根絶、あるいは感染する人を減らすこと。

始まりは天然痘！？

18世紀～19世紀にかけて「死の病」と恐れられていた天然痘は200年後の20世紀末には地上から姿を消している。

これは予防接種によって予防できる病気になったからである。

18世紀、軽い症状で済んだ天然痘患者の発疹の濃汁やカサブタ、または衣服などからわざと感染させて軽い天然痘にかかっおくなどの方法が考えだされていた。

天然痘にかかった人の材料を使って免疫をつけることを「人痘法」と呼んでいた。

人痘法によって軽い症状ですむ人がいる一方で、人痘法により重い天然痘にかかる人や亡くなる人、さらに天然痘が広まっとうまうという課題もあった。

18世紀末、イギリスの医師ジェンナーが天然痘と同じような症状を持つ牛の病気、「牛痘」に着目し「わざと牛痘に感染させることで天然痘を予防できないだろうか」と考えた。

1796年、ジェンナーは人にも感染する牛痘に目を付け、牛痘に感染した人の発疹から採取した濃を別の人に接種させることで重症の天然痘を予防できることを研究し発表した。

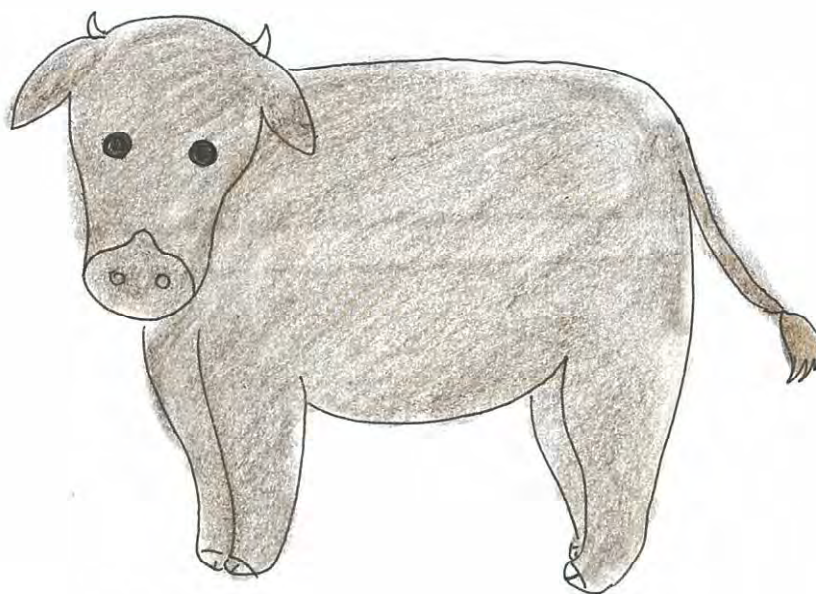
牛痘を種として人に接種し天然痘を予防する方法二種痘の始まりである。

最初は受け入れられなかったがその効果が実証されるにしたがって、ジェンナーの牛痘接種による天然痘の予防は広く知られていくようになった。

予防するために病気を植え付ける（接種）二予防接種の誕生である。

その後、天然痘の予防接種はより効果的に、そしてより安全に改良されジェンナーの研究の約200年後、人類は天然痘の根絶に成功することとなる。

予防接種に使う薬剤をワクチンと呼び、ワクチンの語源は牛痘から天然痘の予防接種を考えたため、雌牛のラテン語の総称ワッカからきている。



予防接種を続けることによって感染症は減る

1980年、WHOによって天然痘は根絶宣言され日本国内の予防接種法からも定期接種が正式に廃止される。

ポリオも1961年の経口生ポリオワクチンの緊急投与により急激に減り、今では日本のポリオは根絶したと言える。

百日咳ひゃくせきやジフテリアもみられなくなった。

予防接種の対象となっている感染症が少なくなり日常生活から遠い存在になると予防接種は必要なくなると考える人が出てくるが、予防接種を受ける人が少なくなるとすぐに病気が増えてくることもある。

1975年、百日咳ワクチンの副反応が問題となってワクチンを一時中止したところ、すぐに百日咳が全国的に流行。

1990年、ロシアで百日咳ジフテリア破傷風混合ワクチンの接種率が落ちたときにジフテリアの大流行が起きて、周囲の国にも広がり患者が数千人に達した。

予防接種の対象となっている感染症の発生が少ない状態が保てるのは予防接種を続けているからだといえる。

ワクチンとは

ワクチンとは

予防接種に使う液をワクチンといい、ワクチンには生ワクチンと不活化ワクチンがある。

生ワクチン：細菌やウイルスを継代（^{けいだい}培養続けたり、動物への接種を繰り返すこと）して、人への病原性を弱めた（弱毒化）もの。

弱毒生ワクチンと言うこともある。

生ワクチンは、その病気に軽くかからせて自然にかかったのと同じような免疫を作らせようとするものである。

生ワクチンは生きている状態の微生物なので、接種すればからだの中で増え、接種した量をはるかに上回る免疫原（人に免疫を作らせるもととなるもの、抗原）ができる。

原則として1回の接種で強い免疫ができ、免疫は長年にわたって続く。

日本で使われている生ワクチン

ポリオ、麻疹、風疹、麻疹風疹混合ワクチン、おたふくかぜ、水痘、BCG、黄熱

不活化ワクチン：^{ふいかりが}培養して増やした病原体を殺したり、有効な成分だけを取り出してワクチンとしたもの。

細菌を殺したものが^{しきん}死菌ワクチン、ウイルスを殺したものが不活化ワクチン（狭義）。

死菌ワクチンを接種するとからだは抗体をつくる。

死菌ワクチンはからだの中で増えることはないので、十分な免疫を付けるには続けて2～3回の注射が必要になる。

また、できた免疫も下がりやすいので1年後～数年後に追加して接種を受ける必要がある。

日本で使われている死菌、不活化ワクチン

沈降精製百日咳、コレラ、インフルエンザHA、日本脳炎、A型肝炎、ジフテリア、破傷風

ワクチン接種による副反応

生ワクチンによる副反応

生ワクチンは弱毒化してあるがワクチンを接種すると、自然にかかったのと同じ症状が出ることもある。

麻疹ワクチンは発熱と発疹が一部の^{ほつじん}子供にでる。

風疹や水痘のワクチンでは発疹がでたり、おたふくかぜ生ワクチンでは^{みみかせん}耳下腺が腫れることがある。

また非常に少ないがまれにワクチン接種によって合併症がでることもある。

麻疹では^{のうえん}脳炎、風疹では^{しぼん}脳炎や血小板減少性紫斑病。

不活化ワクチンによる副反応

不活化ワクチンを接種したあと、注射した箇所が腫れたり、熱がでたり、人によっては強い反応（抗体反応）を起こすことがある。

ジフテリアトキソイドは注射をした箇所が強く腫れることが多い。

予防接種後副反応の届出

予防接種後に異常が起こったと思われるときは、必ず医師の診察を受け、診察の結果その異常が予防接種によるものと思われる場合、被接種者（または保護者）と診察を行なった医師は居住している市町村に届けることになっている、これを「副反応の届け出制度」という。

ワクチンを受ける費用は？

定期接種と任意接種^(にんい)で異なる。

定期接種は、対象となる人自身にワクチンを受ける努力義務がある。ワクチンによって接種年齢が決まっており、その年齢ならば原則無料

任意接種には努力義務はなく、流行などによって自分で判断する。原則自己負担であるが、自治体によって公費助成しているワクチンもある。 ¥5,000～

対処となる病気

定期接種は、2012年までジフテリア、百日咳^(ひゃくがい)、ポリオ、麻疹、風疹、日本脳炎、破傷風、結核だった。

2013年度からHib感染症、肺炎球菌感染症^(はいえん)（小児）、ヒトパピローマウイルス感染症（子宮けいがん）が加えられた。

インフルエンザも定期接種に含まれるが、65歳以上と60歳以上65歳未満で心臓などの病気を持つ人が対象である。

任意接種はB型肝炎、ロタウイルス、おたふくかぜ、A型肝炎などが対象である。

どこで予防接種は受けられるのか

各自治体が時間と場所を指定して実施する集団接種と、診療所や病院などに個人で申し込みをして受ける個人接種がある。

自治体によって異なるので受ける前に確認した方がよい。

ワクチンは安全なのか

ワクチンの製造が承認^(しょうにん)されるまでには厳しい審査がある。動物実験で薬の効果や有害な作用を調べ、その後、人に対する臨床試験^(りんしょう)を行なう。

最初に少数の健康な大人を対象に安全性を調べ、それをクリアすると少数の人で有効性を調べ、次に多数の人で有効性と安全性を調べる。

動物や人の試験を経たあと、さらに厚生労働相の諮問機関である審議会^(しんぎ)で審査し、そこをパスすると厚生労働相から製造承認を受けられる。

ワクチンの承認を得るまでには10年前後かかるのが一般的とされている。

小学生～高校生相当年齢の予防接種スケジュール

※ 日本小児科学会発表
 ● 別の種類のワクチンを接種する場合は、30日以内の期間以上あけて受けます。
 (※ 月曜日に接種した場合は接種後の月曜日以降に受けます。)
 ○ 別の種類のワクチンを接種する場合は、15日以内の期間以上あけて受けます。
 (※ 月曜日に接種した場合は接種後の月曜日以降に受けます。)
 ● 13歳からワクチン
 ○ 注釈の不適切なワクチン

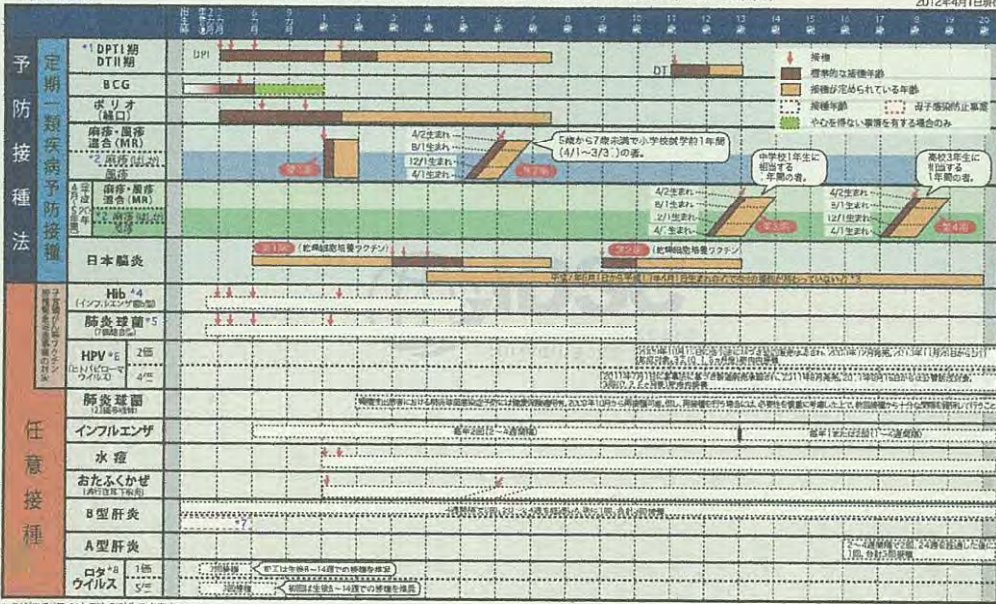
小学生～高校生相当年齢の予防接種スケジュール

注) このスケジュールは、2012年現在、接種可能な主なワクチンを示す目安と定定として作成したものです。接種の可否や受けるワクチンの種類については、お子様の体調や周りの感染症発生状況によって、異なってきます。詳しくはかかりつけの医師、保健所でご確認ください。

学年	年齢											接種回数		
	小学校1年生 6-7歳	小学校2年生 7-8歳	小学校3年生 8-9歳	小学校4年生 9-10歳	小学校5年生 10-11歳	小学校6年生 11-12歳	中学校1年生 12-13歳	中学校2年生 13-14歳	中学校3年生 14-15歳	高校1年生 相当年齢 15-16歳	高校2年生 相当年齢 16-17歳	高校3年生 相当年齢 17-18歳	ワクチンの種類	接種回数
定期接種	DT ジフテリア 破傷風					○ 10歳以上 13歳未満で1回							DT ジフテリア-破傷風	1回
	MR 麻疹-風疹						● 2008～ 2012年度					● 2008～ 2012年度	MR(麻疹-風疹)	1回
任意接種	日本脳炎				○ 10歳以上13歳未満で1回 第2期								日本脳炎	4回(不区分)
	水痘												水痘	2回(不区分)
任意接種	おたふくかぜ												おたふくかぜ	2回(不区分)
	インフルエンザ	○ 毎年10～11月に1回の接種(10月～11月の間は、1回接種する) ○ 12月中間まで2回目の接種を受ける											インフルエンザ	毎年2回 または1回
任意接種	B型肝炎												B型肝炎	3回
	A型肝炎												A型肝炎	3回
任意接種	HPV ヒトパピローマ ウイルス 2種類の4価												HPV (ヒトパピローマ ウイルス) 2種類の4価	2回

© Copyright 2012 IDSC All Rights Reserved. 無断転載・複製を禁じます。

日本の定期/任意予防接種スケジュール(20歳未満)(平成24年4月1日以降)

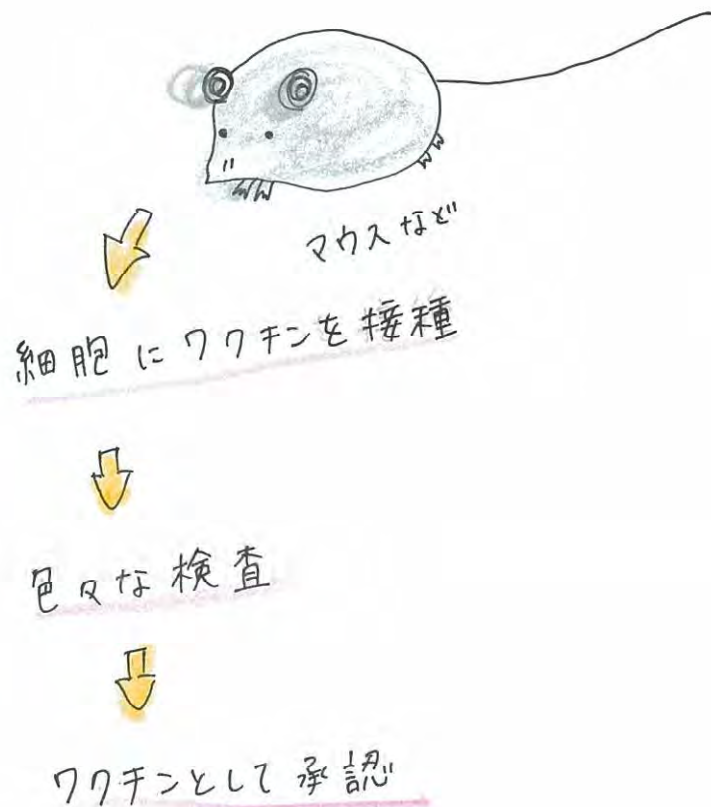


1) DT:ジフテリア、D:白喉、T:破傷風を表す。
 2) 原則としてMRワクチンを接種。なお、同じ種類のワクチンまたは異なる種類のワクチンのいずれかを一方を接種した者、あるいは既に別種類のワクチンの接種を受けた者は、原則としてMRワクチンを接種しない。
 3) 原則としておたふくかぜの接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。おたふくかぜの接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。おたふくかぜの接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。
 4) 日本脳炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。日本脳炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。
 5) インフルエンザの接種は、毎年10～11月に1回、12月中間まで2回の接種を受ける。インフルエンザの接種は、毎年10～11月に1回、12月中間まで2回の接種を受ける。
 6) B型肝炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。B型肝炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。
 7) A型肝炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。A型肝炎の接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。
 8) HPVワクチンの接種は、13歳から14歳までに2回の接種を受ける。HPVワクチンの接種は、13歳から14歳までに2回の接種を受ける。
 9) ロタウイルスワクチンの接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。ロタウイルスワクチンの接種は、生後12～15ヶ月に1回、2歳から2歳半までの間に1回、合計2回の接種を受ける。

© Copyright 2012 IDSC All Rights Reserved. 無断転載・複製を禁じます。

出荷までの品質管理

製品が出荷されるには、国立感染症研究所による国家検定に合格しなければならない。書類審査では、ワクチンの製造所から提出される製造過程と品質に関する試験の記録を審査する。さらに、実際の製品を使って有効成分の含有量を分析したり、人や動物の細胞にワクチンを接種して変なウイルスが混ざっていないかを調べる。また、動物や鶏卵じいらんにワクチンを接種し、定められた効果があること、病気を起こさないことなどを検査する。



タマゴアレルギーは受けてはいけない？

インフルエンザのワクチンはニワトリのふ化卵を使っているので、^{ヒリに けいらん}鶏肉や鶏卵に対してアレルギーが起こることがはっきりしている人は受^{ぜんたく}けられない。
アレルギー体質の人がインフルエンザにかかると、喘息が強まったり、^{きかんしえん}気管支炎をこじらせて重症になることがあるのでかからないように気をつけなければならない。

国産のインフルエンザ不活化ワクチン



ニワトリの卵でインフルエンザウイルスを増殖させる



卵からウイルスを^{ぶんり}分離する

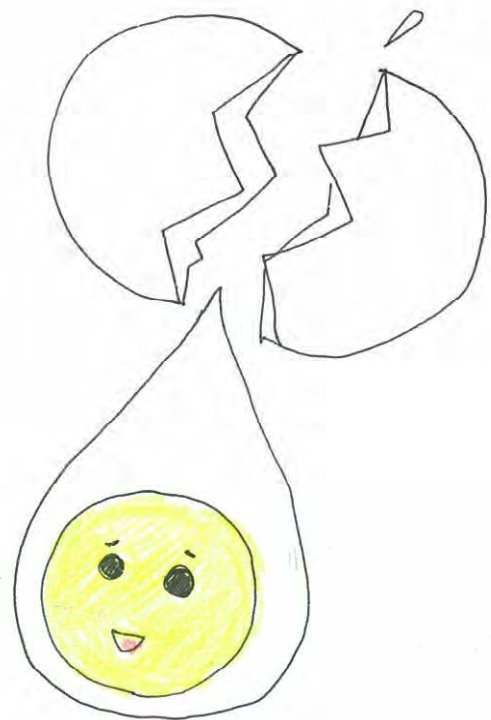


エーテルでウイルス粒子の^{しゅじゆ}脂質二重層を破壊し抗体となるタンパク質成分を分離する



分離されたタンパク質がワクチンとなる

タマゴアレルギーは
気を付けて！



インフルエンザ（不活化ワクチン）

インフルエンザウイルスの感染によっておこる幼児から老人まで幅広い年齢層に流行する呼吸感染症。

インフルエンザワクチンに含まれるウイルス株は、インフルエンザの流行予測を行い、毎年厚生労働省がワクチンを決定する。

インフルエンザの接種は生後6か月以上～3歳未満が0、25ml、3歳以上13歳未満が0、5mlを皮下に、およそ2～4週間の間隔をおいて2回注射する。

成人は1回接種だが、免疫をしっかりつけたい老人などは2回接種すると効果が期待できる。

※インフルエンザなどは以前は学校で集団接種していたのに何故いまは行っていない？

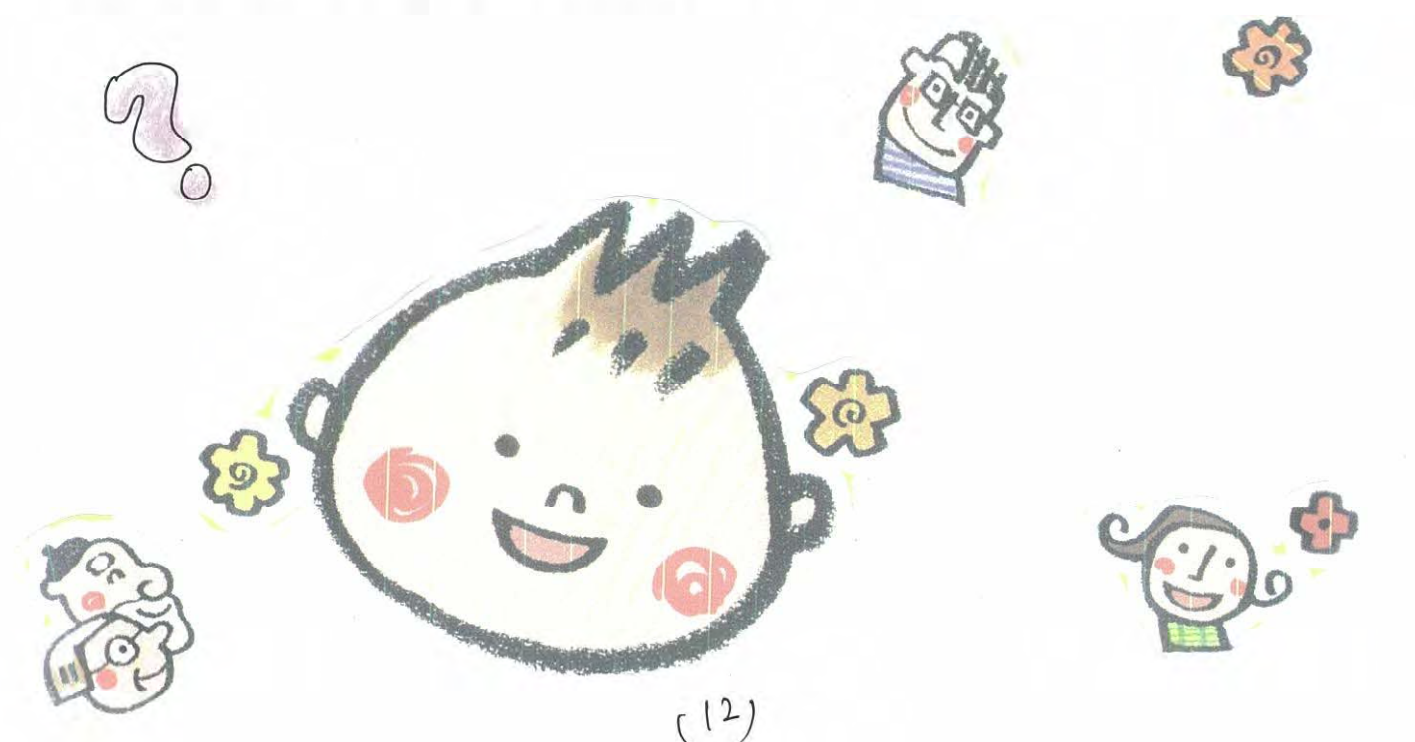
アレルギーのある子供がいて全員一斉に受けられないという事情や副反応の問題などから自己責任のもとでということになり、学校での集団接種はなくなった。

※インフルエンザの料金はなぜ病院によって違う？

病院でそれぞれ料金を決めているので価格差がある。

ワクチン自体は同じ。

医療機関の考え方などで価格設定は違ってくる。



知っておきたい

子宮けいがん

知っておきたい子宮けいがん

女の子の体には、将来こどもを産むために「子宮^{しきゅう}」という場所がある。
子宮は赤ちゃんが育つ大切な場所で、子宮の入り口（子宮けい部）に「ヒトパピロマーウイルス（HPV）」というウイルスが感染することによってがんを発症することがある。
この子宮けい部にできたがんを「子宮けいがん」と呼ぶ。
子宮けいがんは今、20～30代の若い女性に増えている。
子宮けいがんは気付くのが遅れると、妊娠や出産ができなくなってしまうことや命を落としてしまうこともある。

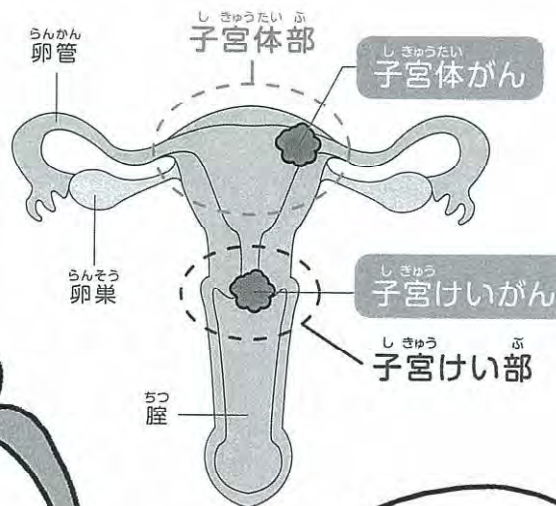
女の子の体には、

赤ちゃんを産むために「子宮」という大切な場所があります。

子宮は赤ちゃんが育つ大切な部屋ですが、

その入り口（子宮けい部）に、がんができることがあります、

これを「子宮けいがん」と呼びます。



子宮けいがんは、
今、20～30代の若い
女性にとっても
増えているのよ。



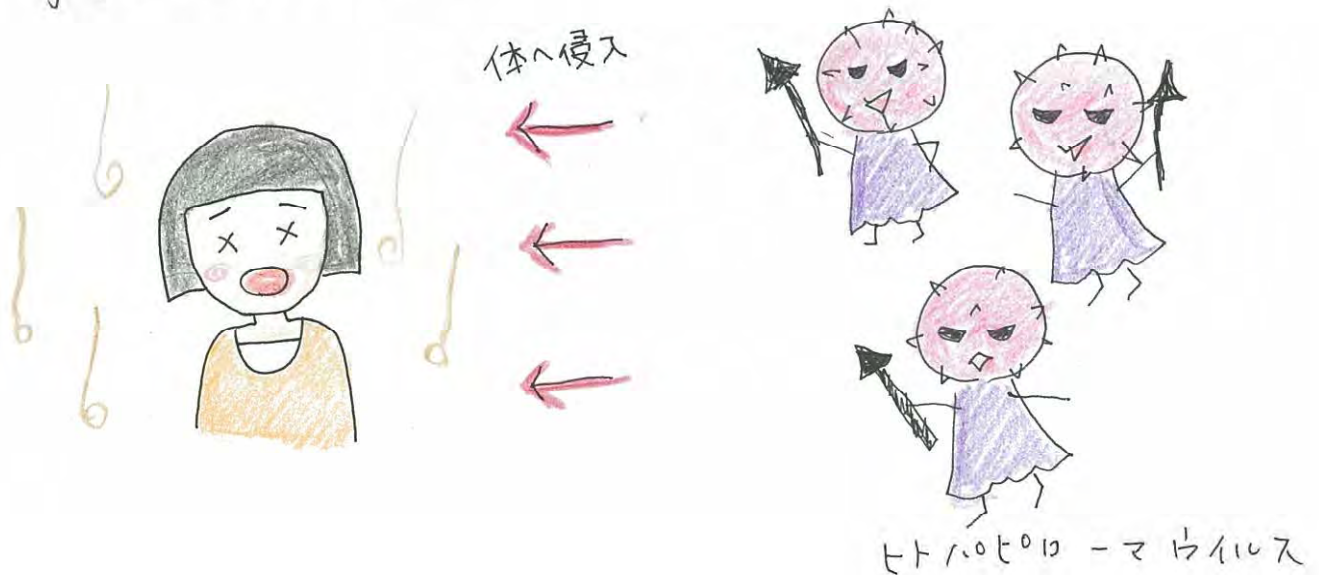
子宮けいがんは予防できる？

子宮けいがんは「ヒトパピローマウイルス」というウイルスの感染が原因で起こる。
このウイルスに感染しないように、ワクチンを打つことで予防できる。

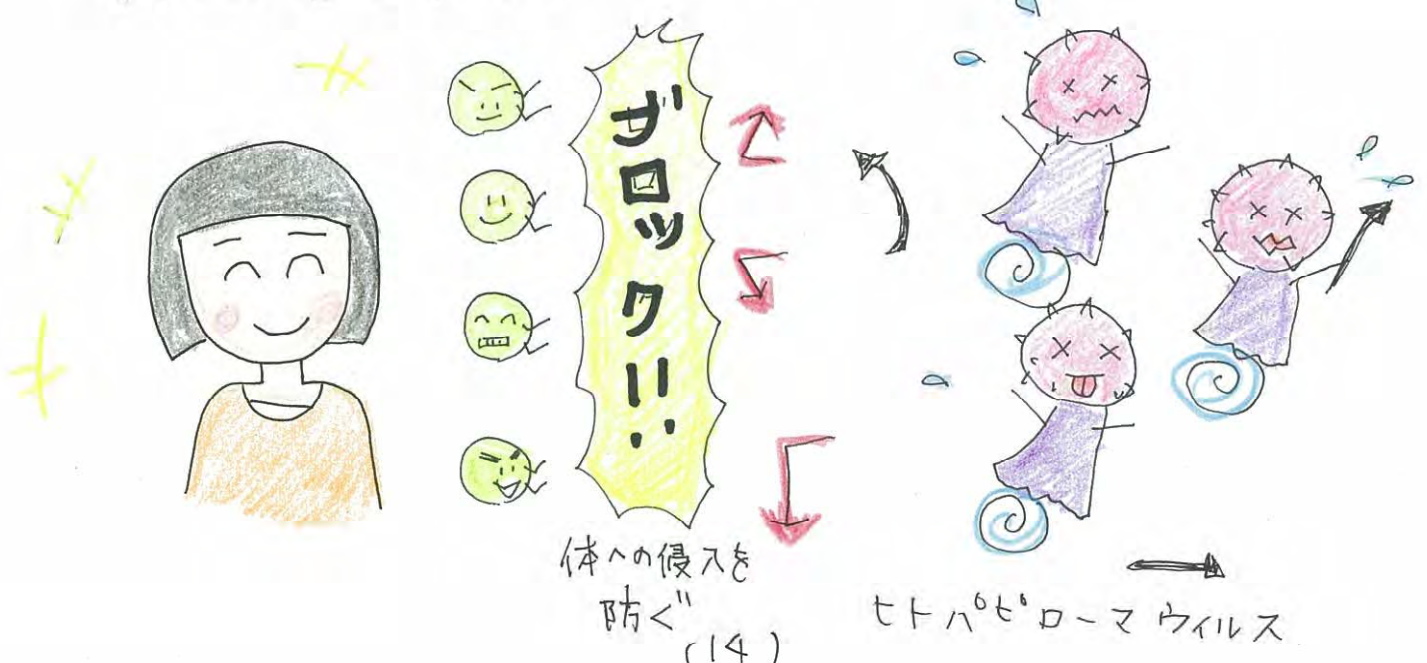
「がん」という病気がワクチンを打つことで予防できるのは、女性にとって大きな発見だった。

子宮けいがんのウイルスはとてもありふれたウイルスで、誰もが一生に一度は感染してしまう可能性がある。

予防接種を受けていないと...



予防接種を受けていると...



なぜ
何故、予防接種を受けるのか？

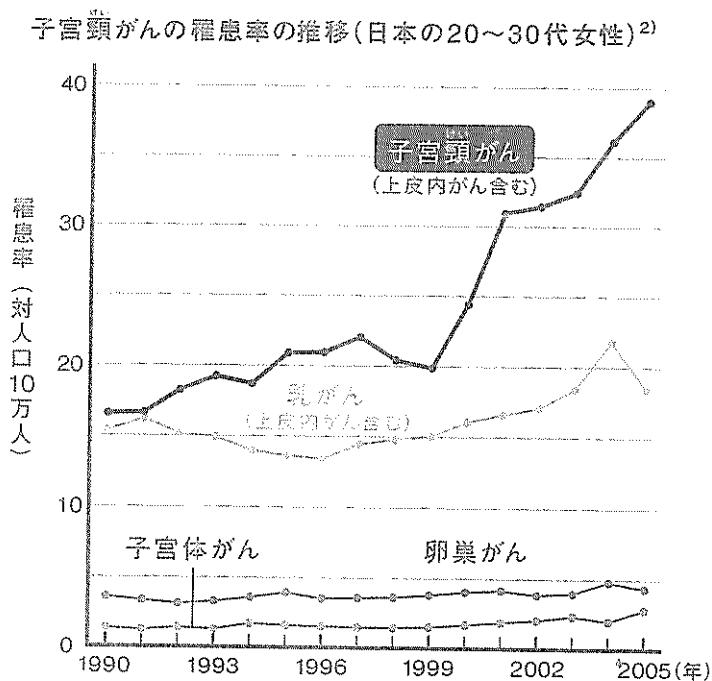
子宮けいがんの予防接種は、ウイルスに感染する前に受ける方が効果が高い。

子宮けいがんは女性特有のがんとして乳がんの次に患者の数が多く、特に20～30代のがんでは第1位となっている。

日本では毎年約3500人が子宮けいがんで亡くなっている、子宮けいがんを予防するためにはヒトパピロマーウイルスに感染している可能性が低い低年齢でのワクチン接種がより効果的と考えられているため。

ワクチンを接種してもすでに生じている病変の進行を予防することは期待できない。

ワクチンだけでは子宮けいがんを100%防ぐことはできないので20歳を過ぎたら定期検診を受けることも大切。



- 1) ヒトパピロマーウイルス(HPV)ワクチン接種の普及に関するステートメント
http://www.jsog.or.jp/statement/pdf/HPV_20091016.pdf
- 2) 国立がん研究センターがん対策情報センター 地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975～2005年)より作図

ヒトパピローマウイルス (HPV) とは？

ヒトパピローマウイルスは環状構造の2本鎖のDNAウイルスで全世界に古くから存在していたと考えられる。

接触感染で皮膚や粘膜から感染する。

多くの感染は一過性で免疫により排除される。

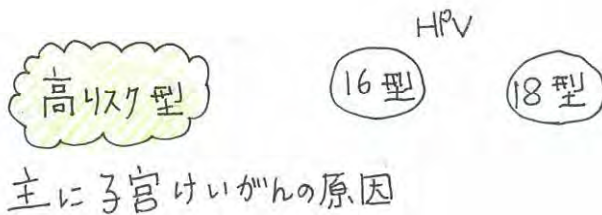
近年アメリカでは子宮けいがんだけでなく、口腔がん、舌がん、肛門がんなどの拡大要因と指摘されている。



ヒトパピローマウイルス (HPV) には100種類以上の型がある。

HPVはおもに子宮けいがんの発生に「高リスク型」と発生への関与が少ない「低リスク型」に分けられる。

低リスク型は皮膚や粘膜にできるイボなどの原因になる。



子宮けいがんワクチンは2種類ある

現在、日本で接種できる子宮けいがんの予防ワクチンは、HPVの16型と18型の2つの型に対して感染予防効果を持つものと、HPVの16型と18型に加えて尖圭コンジロームの原因となる6型、11型と4つの型に対して感染予防効果を持つものがある。

ワクチンはそれぞれが予防できるHPVの型以外には期待できない。

十分な効果を得るため、必ず同じ種類のものを3回接種することが必要。

予防ワクチンの種類は接種前に医師と相談すること。



子宮けいがんのワクチンは何回接種するのか？

子宮けいがんの予防ワクチンは半年間に3回接種することにより予防効果がある。

接種は初回、1～2ヵ月後、6ヵ月後と3回接種する。

必ず同じ種類のワクチンを3回接種すること。

ワクチン接種の副反応は？

ワクチンを接種した後に、注射した部位が腫れたり痛むことがある。これは体の中でウイルス感染を防ごうとする仕組みが働いているためで、通常は数日間で治まる。

【主な副反応】

頻度10%以上：注射部の痛み、赤み、腫れ

頻度1～10%未満：発熱、注射部のかゆみ、出血、不快感、頭痛

頻度1%未満：注射部のしこり、手足の痛み、筋肉が硬くなる、下痢、腹痛、白血球増

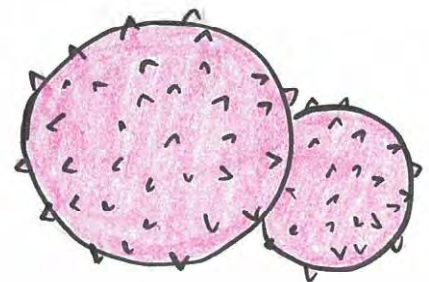
加
頻度不明：無気力症、寒気、疲労、倦怠感、血腫、失神、めまい、関節痛、筋肉痛、嘔吐、吐き気、蜂巣炎

重い副反応：まれにアナフィラキシー反応などの過敏性反応、ギランバレー症候群、血小板減少性紫斑病、急性散在性脳脊髄炎などがある。

子宮けいがん予防ワクチン接種後に体の痛みや歩行障害などの重い副反応が表れている問題で、厚生労働省は2013年6月14日、「積極的な推奨を一時的に差し控える」と発表。

定期接種は継続し、希望者が接種できる機会は残した。

副反応に伴う治療が必要になったり、後遺症が残ったりした場合の救済制度も従来通り活用できる。



子宮けいがん、若い女性では深刻

現在、日本では年間約2万人（上皮がんを含む）が子宮けいがんになり、約3000人が死亡している。原因の90%以上がヒトパピローマウイルスである。

ウイルスは100種類以上あるが、がんを起こすリスクの高いウイルスは15種類といわれている。そのうち、がんの原因の5～7割を閉める種類（16型、18型）のウイルスに効果があるのがワクチン接種である。

ウイルス感染自体は珍しくなく多くは自然に排出され、^{はいしゅつ}がんに進行するのは感染者の0、1%と少なく思えるが、再感染が多く、がんを起こすリスクの高いウイルスが見つかるのは30代以上で1割程度なのに対し、10代～20代では3～4割に達する。

子宮けいがんは治療でき、死ぬのは高齢になってからだと言われているが、2011年の40代死者数は421人で60代は535人、70代は501人と最近は大差ない。

子宮全部を摘出すれば生存率は高まるが、^{てきしゅつ}全摘の場合後遺症としてリンパのむくみが起きやすい。

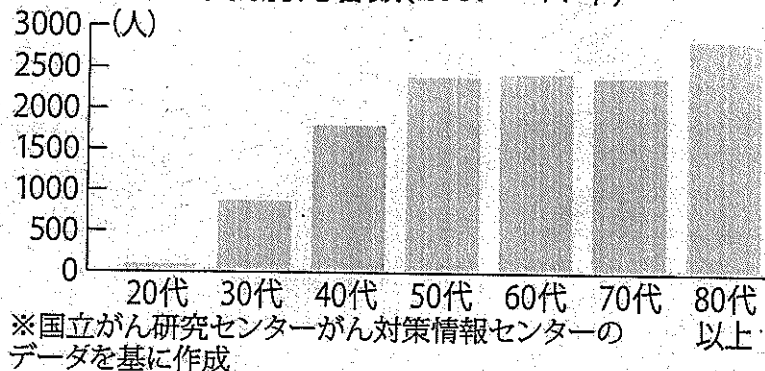
カテーテルによる排尿が必要になる人もいる。

最近結婚、出産の高齢化で出産年齢とがんになりやすい年齢が重なってきた。

ワクチン接種は予防策のひとつとして重要なものである一方、定期検診も重要である。

若い患者は体力があるが腸閉塞や骨盤の痛みに^{ちゅうまいせき}苦しむ期間も長くなってしまふ。

子宮頸がん年代別死者数(2007～11年)



定期と任意で差

2013年4月、子宮けいがんワクチンは小6～高校1年対象で原則無料の「定期接種」になった。

定期接種は予防接種法で接種対象者が定められたワクチンで、子宮けいがんも2013年3月までは予防接種法とは無関係の「任意接種」だった。

定期と任意では副反応被害が起きたときの補償に大きな差がある。

定期接種は予防接種法に基づいて国の救済制度が適用され、検査や治療にかかった費用が支給される。

任意接種は予防接種法とは無関係のワクチンで、医薬品と同じ扱いになり定期接種に比べて補償が少ない。

新薬の審査などを行なう独立行政法人「医薬品医療機器総合機構」(PMDA)が補償を支払うが、製薬会社の拠出金で賄っているため財源が限られており、任意接種で救済されるのは「入院か入院相当、死亡などの重い健康被害が出た場合」と通院程度では補償されにくい。

補償の申請には副反応とワクチン接種との関連を認めた医師による診断書が必要だが、診断書を書いて貰えないケースや、診断書を貰うのに数千円と費用がかかるのが現実である。

拠出金 → 製薬会社がワクチンの認可をもらう為の研究費や治療費となるお金。



子宮頸がんワクチン 接種後の重い副反応

子宮けいがんワクチン接種後の重い副反応

現在、日本国内で販売されている子宮けいがんワクチンは「サーバリックス」と「ガーダシル」の2種類である。2010年度から国の助成がはじまり2013年4月から小学6年から高校1年の女子は原則無料で接種できるようになった。厚生労働省によると2013年3月末までに推計328万人が接種した。

しかし接種後、長引く痛みや手足のしびれなどの重い副反応を訴える声^{うた}が相次いでいる。2009年12月発売のサーバリックスは、2013年3月末までに推計約695万回接種され、重い副反応が302件（発生率100万接種当たり43、4例）、ガーダシルは2011年8月の発売後から2013年3月末までに推計約168万回接種され、重い副反応の報告が56件（発生率100万接種当たり33、2例）あった。

ワクチンの重い副反応報告

	副反応報告 (カッコ内は100万接種当たりの発生率)	うち重いもの
サーバリックス	1705 (245.1)	302 (43.4)
ガーダシル	263 (155.7)	56 (33.2)
ヒブワクチン	675 (63.8)	237 (22.4)
小児用肺炎球菌	933 (89.1)	288 (27.5)
不活化ポリオ	67 (23.8)	15 (5.3)
4種混合	15 (13.5)	4 (3.6)
日本脳炎	63 (67.4)	24 (25.7)
インフルエンザ	387 (7.5)	121 (2.3)

※副反応報告は因果関係に関わらず、接種後に健康状況の変化があったケースを収集。厚労省資料より

子宮頸がんワクチン接種方針転換

市民に戸惑い

千歳、恵庭市 対応に苦慮

医療機関で説明 受け判断して

体に痛みが出るなど副作用の報告がある子宮頸(けい)がんワクチン接種について、厚生労働省が積極的に接種を呼び掛けないよう各自治体に勧告したことを受け、千歳市と恵庭市には市民から戸惑いの声が寄せられている。ただ国は、接種の有効性は認めているだけに、両市は困惑を隠せない。

子宮頸がんワクチンは今年4月から、小学6年から高校1年までの女子を対象に定期接種になった。千歳市では昨年度までに2

311人が、1回以上の接種を済ませている。市健康推進課によると、これまでに副作用の報告はないと言っている。

厚生労働省が勧告した今日14日以降、ワクチン接種に関する市民からの問い合わせは、これまで以上に3件ほどあった。ワクチン接種は半年以内に3回必要だが、「1回接種したが、2回目はどうしたらいいのか」などの声が寄せられた。

国は接種自体を中止してないことから、市は「はっきりとやめろとは言えない」とし、「医療機関でリスクの説明を受けて、接種するかどうかが判断してもらった方がいい」と話す。

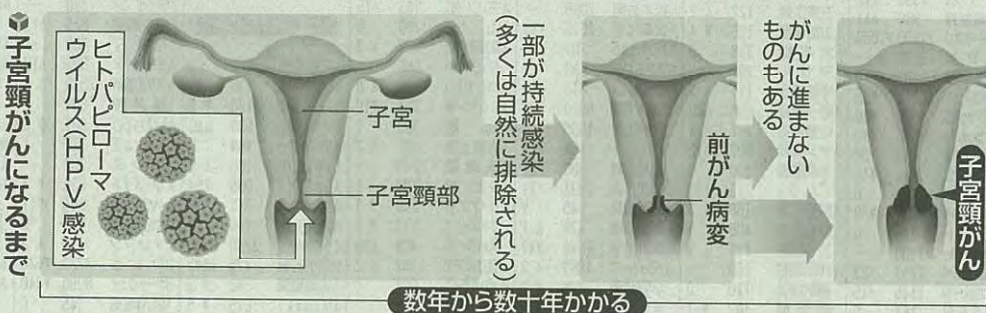


積極的に接種を勧めないことを明記した厚生労働省のパンフレットと、今年3月に対象者に千歳市が送付した接種案内のチラシ(後ろ)

勧められぬ接種

困惑広がる

子宮頸がんワクチン 2009年12月発売の「サーバリックス」と11年8月発売の「ガーダシル」がある。定期接種は小学6年～高校1年の女子が対象で、腕の筋肉に3回注射する。



6月22日

子宮頸がんワクチン

6月20日

子宮頸がんワクチン 重大な副作用

厚生省 添付文書に追加

厚生労働省は28日、子宮頸(けい)がんワクチン「サーバリックス」を接種した3人が「急性散在性脳脊髄炎(ADEM)」、5人が「ギラン・バレー症候群」になったとして、添付文書の「重大な副作用」欄への追加を指導し、医療機関に注意喚起したと発表した。同省によると、サーバリックスは2009年12月に発売開始。今年1月までの3年間で延べ約273万人が接種した。製造販売元のグラクソ・スミスクライン社から「接種と因果関係が否定できない」として8人の副作用報告があり、今年3月添付文書の改訂を指導した。同省担当者は「発症頻度は高くないが、記載されていないかつたため指導した」としている。

ADEMはワクチン接種後まれに起こる副作用の一種で、頭痛や目が見えにくいなどの症状がある。インフルエンザや日本脳炎の予防接種のほか、別の子宮頸がんワクチン「ガーダシル」の副作用欄にも記載がある。

月に発売開始。今年1月までの3年間で延べ約273万人が接種した。製造販売元のグラクソ・スミスクライン社から「接種と因果関係が否定できない」として8人の副作用報告があり、今年3月添付文書の改訂を指導した。同省担当者は「発症頻度は高くないが、記載されていないかつたため指導した」としている。

子宮頸がんワクチン(1)の接種後に慢性的な体の痛みなどの重い副作用が出ている問題で、厚生労働省は14日、「接種は継続するが、積極的に勧めない」とは「一時的に差し控える」と決定、国民に困惑が広がっている。

(医療部 高橋圭史、利根川昌紀)

埼玉県ふじみ野市の母親

(41)は、厚生労働省の決定を受け、中学1年生の次女(12)に子宮頸がんワクチンを接種させるかどうかが悩み始めた。長女(14)は昨年接種し、副作用は出なかった。ただ、母親は「長女は何ともなかったが、次女もそうだとはいえない」と不安を隠さない。

副作用リスク相談に苦慮

自治体の窓口でも混乱が広がる。東京都世田谷保健所では先月、同区内の中学1年女子のいる家庭に約3000通の接種案内を送ったが、急ぎ「積極的にはお勧めしていません」と書いた案内を送り直す。同保健所の長嶺路子・感染症対策課長は「対応に苦慮する相談もあり、国は早く態度を示してほしい」と訴えた。

子宮頸がんワクチンは2010年度から、国が接種を実施する市町村に補助を開始。今年4月からは定期接種(2)になった。だが、接種後に体の痛みなどの訴えが相次ぎ、厚生労働省の有識者

検査会は14日、副作用の内容について議論した。焦点になったのは原因不明の43例の痛みだった。同省によると、このワクチンは今年3月までに国内で推計328万人が接種を受け、357件の重い副作用報告がある。他のワクチンに比べて著しく多いわけではなく、世界100か国以上で接種されていることから、「接種は継続しても良いのでは」との意見も出た。

解説 スペシャル

だが、桃井真里子座長(国際医療福祉大副学長)が「慢性的な痛みについては医師も正確に判断できず、的確に情報を伝えられる段階にない。このまま接種を続けたいのか」と問題提起。最後は議決権のある委員の3対2の僅差で、副作用の情報整理するまでの間、接種を積極的に勧めないことと決まった。

「小さな一歩かもしれないが、ありがたい」
子宮頸がんワクチンの副作用を訴える女子生徒の家族らで作る被害者連絡会代表の松藤美香さん(46)は決

定に喜びの涙を流した。中学3年生の長女(14)も2年前の接種後、痛みが全身に広がり、足をバタバタさせる症状も表れた。学校にもほとんど登校できていない。

子宮頸がんワクチン接種勧めず

医療現場混乱も

安全性が疑問視されていた子宮頸がんワクチンについて、厚生労働省の専門家検討会が14日、積極的に接種を勧めるのを控える方針を決めた。がん予防と副作用のはざま、委員の判断も割れるなかでの決定だった。被害者の親たちからは「大きな一歩」と安堵の声が漏れたが、「定期接

種は中止しないが積極的には勧めない」という分かりにくい姿勢に、医療現場の混乱を懸念する声もある。検討会が中盤に差し掛かった頃、座長の桃井真里子・国際医療福祉大副学長が、5人の委員に採決を迫った。「現状のまま接種の継続」副反応（副作用）の情報提供体制ができ

る状態となるまで、接種の積極的な勧奨を一時控える」の二択。結果は2対3で「積極的勧奨を一時控える」に「迷い」が表れていた。検討会を傍聴した東京都杉並区の主婦、松藤美香さん46は「とにかく一歩前進」と涙をぬぐった。中学3年生の長女(14)は201

1年、子宮頸がんワクチン「サーバリックス」の2回目の接種を受けた直後に左腕が痛み出し、その後、足や腕などに痛みを感じた。病院を転々としたが、原因は分からなかった。今も歩く時には車椅子が必要だ。松藤さんは「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」の代表。検

討会の結論に松藤さんは「親は子どもに接種を受けるように言わなくてすむし、子どもも無理に接種を受けなくていいと思えるようになる」と、ほっとした表情を浮かべた。一方、「子宮頸がん

征正をめざす専門家会議」議長野田起一郎・近畿大前学長は「諸外国では高い安全性と効果が認められたワクチンとして広まり、信頼して良いと思って国内での導入を推進した」と力説。今回の厚生労働省の決定で「接種できな

い人が増えることに強い懸念を感じる。

国はできるだけ早く結論を出し、因果関係があるなら適切な対応を取るべきだと訴える。厚生労働省は14日付で各自治体に対し、積極的な勧奨を控えるよう求める文書を出した。前橋市の小児科医は「副

【細川貴代、鈴木敦子】

米は「接種より検診」

子宮頸がんワクチンは、英国やオーストラリアでは接種率が80、90%に上るが、米国では、10代の少女が3回の接種を完了した率は約35%と低い。米国では2006年の承認以来、けいれん、痛み、疲労などを訴える声が上が

り、09年に米疾病対策センター(CDC)が約1万2000件の症状を分析。32人が接種後に死亡、神経疾患や自己免疫疾患などの報告もあったが、死亡に一定のパターンがなく、重い障害も他のワクチンに比べ多くないなどとして「安全性に問題ない」とした。

だが、インターネットで被害を訴える団体も現れた。ワクチンの治験に関わ

った米ミズーリ・カンザスシティー大のタイアン・ハーパー教授は「接種後の重い症状は非常にまれにしか起きないが、ワクチンとの因果関係が否定できたわけではない。がんの予防効果は証明できておらず、有効性もはっきりしない」と指摘する。

子宮頸がん検診を推進するベトナム・アメリカ子宮頸がん予防プロジェクト長のエリック・スーバ医師は「仮にワクチンにがん予防効果があっても、定期的に検診を受ければ、ワクチンの上乗せ効果は比較的小さい。接種前に効果と副作用のリスクの説明を十分受けてほしい」とする。

(医療部 館林牧子)

ワクチン接種勧めず

子宮頸がん、副作用相次ぐ

厚 労 省

子宮頸(けい)がんワクチンの副作用について、専門家が議論する厚生労働省の副反応検討部会は14日、副作用の報告が相次ぎ、原因が判明していないことから、「積極的勧奨を一時控える」と議決した。定期予防接種は中止しない。今後、ワクチンの信頼性を確保するため、情報を集めて医学的評価をした上で、問題がなければ積極的勧奨に戻す方針。

子宮頸がんワクチンは4月から定期予防接種の対象となっていた。今後、対象者の小学校6年から高校1年の女子には、予防接種があることは伝えられるが、医療機関で接種する際には積極的に勧めないことが説明される。厚生省の資料によると、2009年の販売開始から今年3月までに、運動障害など同ワクチンによるとみられる重篤な副作用が、「サーバリックス」で301件、「ガーダシル」で56件報告されている。100万接種当たりの発生数はそれぞれ43件と33件だった。厚生省の担当者は「接種の利益があり、完全にやめるわけではない。慢性的な痛みを訴えるケースが出ており、どの程度リスクか情報開示でき

るレベルになるまでの間は、勧奨を控える」と説明した。会見した同部会座長の桃井真里子国際医療福祉大副学長は「安全性に問題があるわけではない。(副作用の)頻度は極めて低いが、より安心できる情報を出すため、将来のがん予防のため、リスクを理解した上で、補助を受けて接種すること」はできる」と話した。過去には、日本脳炎の予防接種で積極的勧奨が差し控えられたケースがある。

各ワクチンの副作用報告件数

ワクチンの種類	発生率 (100万接種当たり)	うち重篤 (同)
子宮頸がん(サーバリックス)	245	43
子宮頸がん(ガーダシル)	156	33
ヒブ	64	22
小児用肺炎球菌	89	28
不活化ポリオ	24	5
4種混合	14	4
日本脳炎	67	26
インフルエンザ	8	2

※厚生省の有識者検討会資料より

厚生労働省の方針転換について記者団に答える子宮頸がんワクチン被害者連絡会の家族ら(14日、厚生労働省で)

大副学長は「安全性に問題があるわけではない。(副作用の)頻度は極めて低いが、より安心できる情報を出すため、将来のがん予防のため、リスクを理解した上で、補助を受けて接種すること」はできる」と話した。過去には、日本脳炎の予防接種で積極的勧奨が差し控えられたケースがある。

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんで、厚生省によると、年間約9000人がかかり、約2700人が死亡している。ワクチンは、子宮頸がん全体の50〜70%の原因とされる2種類のヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐ。このがんの多くは、数年から数十年かけて進行するため、がんの予防効果は証明されていないが、がんになる前の異常は90%以上予防できたとの報告がある。

世界的にがん検診が有効とされ、欧米では60〜80%の受診率だが、日本では3割強と極端に低い。さらに検診を受けても見逃しもある。自治医大産婦人科の鈴木光明教授によると、子宮摘出が必要だった患者128人のうち、18人は過去3年以内に検診を受けていた。「検診は有効な手段だが、もれなく発見できるわけではない。ワクチンと検診の併用で、より確実に予防できる」と話す。桃井座長は「今回の決定は暫定的な措置」と強調する。定期接種のままとしたのは、①希望者に接種の機会を残す②副作用が出た場合、従来通り救済制度を利用できるようにする—などの点を考慮したためだ。暫定措置が、いつ解消されるかは不透明。国は、早急に国民の判断材料となる明確な見解を示すべきだ。

定期接種 子宮頸がんのほか、ポリオや百日せきなどがある。これらは予防接種法に基づき接種の努力義務があり、自団体から各家庭に案内が届く。ほとんどの地域で無料で受けられるが、強制ではない。



子宮頸がん接種勧奨中止

厚生省 ワクチン副作用で

子宮頸がんワクチン接種後の体の痛みや歩行障害などの重い副作用が表れている問題で、厚生労働省は14日、「積極的な勧奨を一時的に差し控える」と発表した。同日の有識者検討会の議論を受けたもので、同省は、自治体から各家庭への接種の案内を控える通知を都道府県に出した。こうした対応は2005年の日本脳炎ワクチン以来の例目で、極めて異例だ。

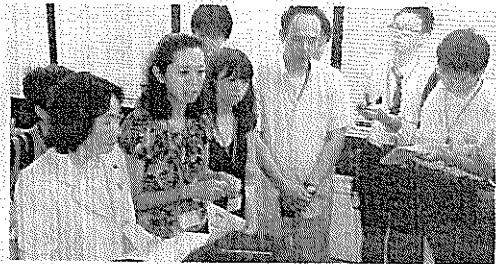
定期接種は継続

副作用の頻度は少ないものの、原因不明の慢性的な痛みを訴える例が複数報告されていることを重視し、国民にリスクをわかりやすく説明する情報を整理するまでの暫定措置という。予防接種法で定められている定期予防接種は、その重要性から国が接種を勧めている。自治体などから各家庭に通知が届き、ほとんどもは無料で受けることができ、活用できるとした。

慢性的な痛みの発生頻度や症状が続く期間など、海外での情報を早急に集め、国民に有効性とリスクをわかりやすく説明できるようにする。

日本脳炎ワクチンの場合、副作用の発生率は他のワクチンとほぼ変わらないが、重い障害で寝たきりになった中学生が出たため、

05年に勧奨が差し控えられた。その後、新しいワクチンが承認されたことを受け、10年に勧奨が再開された。



厚生省の決定についてコメントする、副作用に苦しむ子供（家族ら）（14日、厚生省で）

混乱招く措置 早急に結論を

子宮頸がんワクチンは世界100か国以上で接種されている。こうした状況から厚生労働省の有識者検討会は先月、接種継続を決めたが、今回は議論の末、積極的な勧奨を一時的に控えるという結論に至った。重い副作用が表れ、接種中止を求める女子生徒の家族らの声を深刻に受け止め、安全を最優先したものとされる。

重い副作用の中には、従来のワクチンでは通常見られない原因不明の慢性的な痛みが複数あり、国内外の実態を調査した上で、再開したいとしている。だが、定期接種に位置づ

昭和三十九年 15面

けたまま勧奨を控えるという措置はわかりにくい。これから接種を控えている保護者の混乱は避けられない。厚生省は、早急に調査を進め、早い時期に一定の見解を示すべきだ。子宮頸がんの発症者は年間推計1万5000〜1万8000人で、死亡者は約3500人になる。ワクチンを接種しない場合でも、子宮頸がんの多くはがん検診で早期発見できる。がん検診の受診率は約3割と欧米の6〜8割に比べて著しく低い。検診の普及も含め、子宮頸がんを防ぐための総合的な対策が求められる。（医療部 館林牧子）

子宮頸がんワクチン 2009年12月発売の「サーバリックス」と11年8月発売の「ガーダシル」がある。子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス（HPV）のうち、発がん性の高い二つの型の感染を防ぐ。今年4月、小学6年〜高校1年の女子への予防接種が公費で受けられる定期接種になった。今年3月末までに推計328万人に接種され、357件の重い副作用の報告がある。

重い副反応により 勧奨中止

定期予防接種による健康被害^{せきりょう}の給付の内容

表6 定期予防接種による健康被害の給付の内容

種 類	対 象 と 給 付 の 内 容	
【一類疾病】 DPT/DT、ポリオ、麻疹、 風疹、日本脳炎、BCG	医療費	予防接種により病気になり、医療を受ける人(本人)。その医療費のうち、健康保険制度などで支払われた額を控除した自己負担分。
	医療手当	対象は医療費に同じ。医療を受けた日数・内容に応じて1カ月単位で支給される。
	障害児養育年金	予防接種により障害の状態になり、一定の障害を有する18歳未満の者を養育する者。支給額は障害の程度に応じる。
	障害年金	予防接種により障害の状態となり、一定の障害を有する18歳以上の者。支給額は障害の程度に応じる。
	介護加算	障害児養育年金、障害年金の1級および2級の受給者を家庭で介護している場合に支給される。
	死亡一時金	予防接種により死亡した人の遺族に支給される。
	葬祭料	予防接種により死亡した人の葬祭を行う人に支給される。
【二類疾病】 インフルエンザ(65歳以上、または 60歳以上のハイリスク者)	医療費	予防接種を受けたことによる疾病が病院または診療所への入院治療を要すると認められる場合に必要程度の医療を受ける者。(これは入院治療が行われたものに限定されるものでなく、これと同程度の疾病の状態にあると認められる場合であれば、やむを得ず自宅療養を行っている場合なども含む)その医療費のうち、健康保険制度などで支払われた額を控除した自己負担分。
	医療手当	対象は医療費に同じ。医療を受けた日数・内容に応じて1カ月単位で支給される。
	障害年金	支給額は障害の程度に応じる。
	遺族年金	予防接種により死亡した人によって生活を維持していた遺族に支給される。10年を上限とし、死亡した人がその予防接種による障害年金の支給を受けたことがある場合は、その期間(7年を超えるときは7年)を10年から控除する。
	遺族一時金	予防接種により死亡した人の遺族に支給される。
	葬祭料	予防接種により死亡した人の葬祭を行う人に支給される。

2013 3月より 子宮けいがんも
定期予防接種に加えられた

世界での取り組み

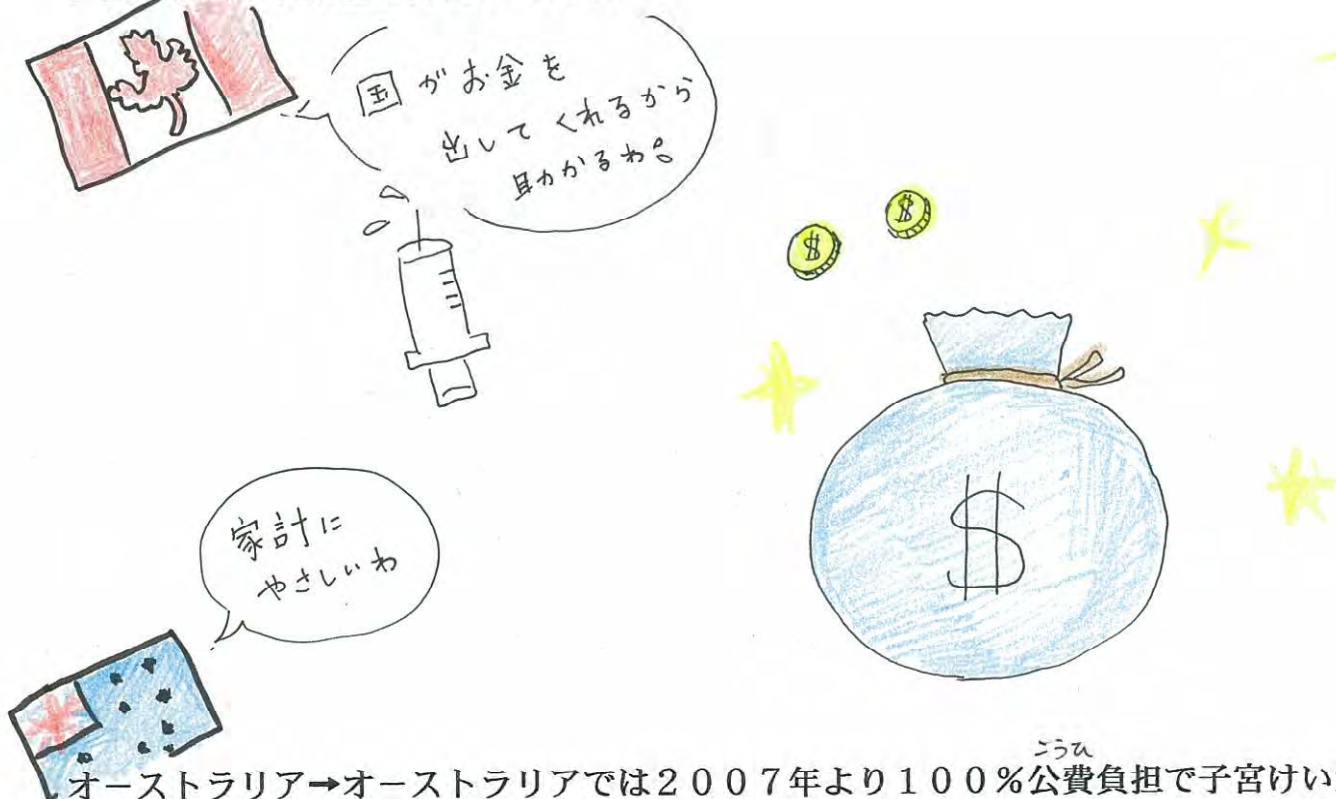
世界での取り組み・子宮けいがん

世界各国では政府が中心となって小児へ子宮けいがんワクチン接種プログラムが実施されている。

日本では子宮けいがんに対する予防意識が低く、また副反応への疑問や心配の声が多く子宮けいがんの検診受信率も低い。

アメリカやイギリス、カナダなどでは予防だけでなく、子宮けいがん検診の受信率も高く発病しても早期発見できるような取り組みをしている。

カナダ→カナダでは、子宮けいがんの予防接種プログラム推進費用として3年間にわたり、国が各州へ助成金を分配している。



オーストラリア→オーストラリアでは2007年より100%公費負担で子宮けいがんワクチンを受けられる。12歳の女子には定期接種、13～26歳の女性には2年間限定で接種プログラムを実施している。その結果、2007年末で12～17歳で69～75%、18～26歳で65～70%がワクチン接種をしている。

感染症対策に公費補助

2013年5月ですでに10人の赤ちゃんが「先天性風疹性症候群」と診断されている。患者のほとんどが20～40代である。副反応が問題になったことを受けて、国は平成6年法改正をし、風疹の予防接種を義務から推奨へ、学校での集団接種から個人接種に変更した。

この個人の意志に任せたことでこの世代の風疹の予防接種率は大きく低下したと考えられる。

一方、アメリカでは接種しそびれても18歳までは公費でワクチン接種が受けられる態勢を整え、専門家による指導のもとに官庁と民間がちからを合わせワクチン接種率向上の取り組みを徹底した。

その結果、2004年に「排除宣言」を出すまでに至った。

防げる病気を予防し安心して暮らせる社会を築くために、日本でももっと多くの感染症に対して国をあげて努力する必要があるのではないだろうか。

多くのひとが予防接種を受けるために公費でワクチン接種する態勢を作ることも大切なのではないだろうか。



18歳までは
公費で受けられる♡



2013年、なぜ

風疹患者が増加？

2013年、何故風疹患者が増加？

はっきりとした理由はわからないが、東南アジアなどで流行していることや、職場にうつりやすい人が多くて一気に広まってしまったと考えられる。

1990年代前半までは5～6年周期で大きな流行があり、1995年4月、生後12ヵ月以上90ヵ月未満の男女と中学生男女への定期接種が始まると患者の数は減っていった。

1994年以前に男性の定期接種の機会が整っていなかったことが、流行を生みやすい環境をつくってしまったのではないかと考えられる。

妊娠中の女性は風疹に注意

妊娠20週までの女性が風疹に感染した場合、胎児に心臓病や難聴、白内障などの障害が出る可能性がある。これを「先天性風疹症候群（CRS）」と呼び、妊娠1ヵ月で50%以上、2ヵ月で35%と妊娠初期ほどその危険性は高くなる。

CRSの子は毎年1～2人報告がある。

また風疹が流行した年は流産数も増えるといわれている。

風疹による自然流産、CRSを恐れての人口流産を合わせると風疹が影響する赤ちゃんは実際に生まれたCRSの赤ちゃんの60倍になると推測される。

風疹を防ぐには

風疹ワクチンを1回接種すると95%以上、2回接種すると99%以上の人に効果があるといわれている。

100万人に1～3人程度、体のあちこちで出血する「血小板減少性紫斑病」という重い副反応が出ることがあるが、一般的には副反応の少ない安全性の高いワクチンと言える。ワクチンを接種することが感染から守ることだといえる。

何故、中学生が風疹予防？

妊婦の先天性風疹症候群を防ぐ為、1977年に法により女子中学生に予防接種が行なわれるようになった。これは子供のときに風疹にかかったことがあるという理由で、予防接種を受けなく妊娠してからの検査で風疹の免疫がないということがあったためである。

風疹予防接種助成へ

むかわ町議会 臨時議会 議案2件を可決

むかわ町は、町内在住の大人の買取りの議案2件を可決し、閉会した。風疹が今年、首都圏を中心に流行した。妊娠中の女性が風疹になると、先天性風疹症候群の赤ちゃんが産まれる可能性がある。町民生活課によると、「町民からの予防接種の問い合わせも増加した」という。そこで、風疹の予防接種が6月から町内3カ所の医療機関ならば、来年3月まで自己負担2000円で受けられる。対

象は、町内在住の19〜49歳の男女が妻が妊娠中の夫。妊婦は除く。今年4月以降にすでに予防接種をした人や町外医療機関で接種した場合も申請をすれば、上限8000円の範囲で助成される。事業費として120万円を計上。6月の町広報で詳細を周知する。また、子育て支援住宅は、町内花園3の市街地の一角に民間業者が建設し、町が約2億5000円で買い取る。鉄筋コンクリート造り3階建て、計9戸の入居を予定。入居条件は今後、公表する。風疹の予防接種助成の問い合わせは町民生活課健康福祉グループ 電話0145-0145(42) 2415か地域振興課保健福祉グループ 電話0145(45) 3326。

5月24日

肺炎球菌ワクチン 費用一部助成

75歳以上の市民対象

千歳市

千歳市は6月1日から、高齢の市民を対象にした肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成する。市によると、2010年度に亡くなった60歳以上の市民の1割が肺炎で、

死亡原因別では4番目に多かった。ワクチン接種することによって肺炎球菌への罹患(りかん)を防ぎ、肺炎による死亡を減少させることが期待される。過去5年以内にワクチン接

種を受けていない75歳以上の市民を対象に助成する。ワクチンの接種費用は医療機関で異なり、千歳市内では6000円から8000円が相場となっている。助成額は1人1回限りで3000円となる。市内の医療機関2カ所を受け付ける。窓口で保険証を提示することで、助成額を差し引いた金額を対象者が実費負担する。予算は1600人分となる480万円を計上した。市健康推進課では「肺炎を防ぐためにも、多くの人に接種してもらいたい」と呼び掛けている。

5月31日

◆風疹予防接種を独自に実施へ 苫小牧

苫小牧市は2日、風疹の予防接種を独自に実施すると発表した。市町村が独自で行うのは道内初という。風疹の予防接種はワクチンと接種料を合わせて5000円から1万円かかるが、市はワクチン代などを補助、希望者は接種料の一部2000円の負担で済む。対象は19〜50歳の妊娠を希望している女性と妊婦の夫。接種希望者は市内の妊娠検査の実績などから女性1700人、男性100人と見込む。妊婦が風疹に感染すると胎児の心臓や耳などに異常が出る恐れがある。

むかわ町、苫小牧市、では風疹を
千歳市では肺炎球菌に助成金を。

風疹ワクチンで苦慮

厚生省 接種急増、不足の恐れも

風疹の流行により予防接種者が急増しており、現在のペースでは8月に

震災が原因で15人が精神疾患、3人が脳・心臓疾患で認定された。震災を原因とする12年度の労災認定（精神疾患と脳・心臓疾患の合計）を地域別に見ると、岩手県3人前年度2人、宮城県8人（同15人）、福島県1人同3人などとなった。

もワクチンが一時的に不足する恐れが出てきた。これまで厚生労働省は幅広く予防接種を呼び掛け

てきたが、抗体のない妊娠希望者や妊婦の周囲の人を優先して接種させるよう方針転換し、自治体に通知を出した。しかし、専門家からは幅広い接種を求める声が上がっており、同省は対応に苦慮している。

予防接種費用

4都府県の「風疹」補償



国立感染症研究所によると、今年の風疹患者数の累計は1日までに5442人に上り、2392人だった昨年1年間間の2・3倍に。妊婦が感染すると胎児に難

聴などの障害が出る危険性があり、妊娠を望む女性や妊婦の夫へのワクチン接種が重要だが、1万円前後と高額だ。

読売新聞が全都道府県を調査したところ、接種費用を助成しているのは16都道府県の164区市町村（7日時点、実施予定含む）。うち137は公費負担に補助がある東京、千葉、神奈川の区市町村だった。この3都県と、11市町が助成し

に1万人を超えた。軽症で回復するケースもあるが、妊娠12週までの女性が十分でなければ感染す

る。同省は、おたふくかぜなど重症化しやすい疾患の予防接種の助成ができていないことや、8割の人には既に風疹の抗体があることから、助成しない方針を決めた。しかし、自治体が相次いで助成を決めた結果、5月の接種回数は例年の年間数に並ぶ約32万回に上った。

「妊婦が周囲にいない方にも受けてもらってきのために、つらい。ワクチン不足の恐れが浮上し、優先接種を決めた同省担当者は困惑する。ワクチン

シメーカーに増産を依頼したが、半年から1年半かかる見通しだ。国立国際医療研究センター国際感染症センターの大曲貴夫センター長は「妊婦は電車や職場などどこで感染するか分からず幅広い接種が必要だ」と指摘する。「今あるものでどう間に合わせるかではなく、どうやって足

6月22日

風疹患者増加により

ワクチン不足の可能性あり

市町村への補助を行っていない県などの理由は様々だ。患者数395人（1日現在）の兵庫県は、県単独での助成には負担が大きい。市町村にも負担を強いることになる」と説明する。309人（同）の埼玉県でも「全国的な問題であり、全国一律に国が助成すべきだ」と訴える。だが、厚生労働省は「他に予防接種を進める病気もあり、財源のめどが立たない」として、費用助成は行わない方針だ。

風疹は夏に向け流行期を迎えるため、専門家は現時点で患者がいない地域も含め、ワクチン接種が必要だと指摘する。

日本赤十字社医療センター

1元小児科部長の藤部友良医師は「感染拡大は国の予防接種政策の遅れが原因で、本来は国が助成すべきだが、国が動かないなら改善の策で地方自治体が行うしかない。費用の一部でも助成し、予防接種を受けられる環境を整備する必要がある」と警鐘を鳴らしている。

6月15日

8月以降 接種の急増で

風疹ワクチン不足の恐れ

妊婦家族らを優先

風疹の流行による予防にワクチンが一時的に不足する恐れがある

厚生労働省は14日、検査で抗体が不十分だった妊婦希望者や、妊婦が近くにいる男性らが優先して接種できるように、各都道府県に通知した。

同省によると、風疹単独ワクチンとはしかも含むMRワクチンの任意接種回数数は、4月は約9万回だったが、5月には約32万回に急増。予防接種の呼び掛けや自治体の費用助成などにより、接種数が伸びたとみられる。現在の水準が続くと、8月以降に一時的な不足が起る恐れがあるという。

医療機関に対しても、予約を確認し、必要最低限の量を発注するよう呼び掛けた。

風疹ワクチン不足の可能性

厚生労働省推計 今夏流行の影響で

妊婦がかかると胎児に障害が出る恐れのある風疹が流行している中、厚生労働省は14日、風疹のワクチンが夏に不足する可能性があるとして、妊婦の周りの人や妊娠希望者が優先して接種を受けられるよう、全国の自治体に通知した。

月へのべ35万人が接種した場合、1人の接種回数で一定程度の免疫を獲得できるとされる1回とすると、8月末に3万1700人分、9月末に1万8200人分が不足するとみられた。

一方、毎月のべ30万人が接種した場合は、8月末でも11万人分以上の余裕が出る予測になった。

大人が受ける風疹の任意接種の接種者数は、例年毎年へのべ約30万人だが、流行を受けて今年5月は1か月でのべ約32万人に上った。同省は、現在の在庫数やメーカーの出荷計画などから今後の在庫数を推計した。

その結果、6～9月に

風疹患者が急増したため

ワクチン不足の可能性

◆ 風疹ワクチン足りる見通し

風疹の流行に伴い、ワクチンの不足が懸念されていた問題で、厚生労働省は9日、流行は収まる傾向にあり、ワクチンの接種者も減ったとし、懸念は回避できるとの見通しを示した。同日開かれた専門家会議で明らかにした。

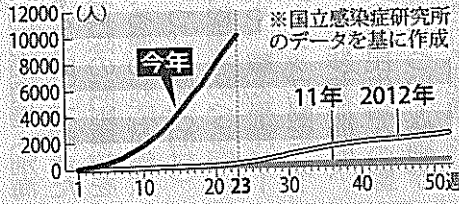
8月10日付

風疹患者1万人突破

23週間累計 昨年1年間の4倍

国立感染症研究所は18日、妊娠初期に感染

国内の風疹患者数の推移



すると赤ちゃんの目や耳、心臓などに重い障害を引き起こす恐れがある風疹の患者数が、今年1月から今日9日までの23週間の累計で1万102人となり、1万人を突破したと発表した。2008年に現在の報告形式に変わって以降、過去最高だった昨年1年間の患者数(2392人)の4倍を超えた。(3面に

「質問なるほど」) 男性の患者が77%を占め、そのうち8割は20〜40代の若い男性だ。今年、1月に首都圏から感染が拡大、現在は全ての都道府県に広がっている。患者数は、首都圏と近畿地方に多く、東京都2565人▽大阪府2243人▽神奈川県1220人の順となっている

風疹は風疹ウイルスによる感染症で、発熱や全身の発疹、リンパ節の腫れなどの症状が出る。潜伏期間は2〜3週間、感染者のせきやくしゃみによって感染する。感染症に詳しい理化学研究所の加藤茂孝さんは「深刻な状況だ。患者の多い成人男性にワクチンを一斉に接種する以外、流行の抑制はできない」と話す。【藤野基文】

風疹 もう 昨年1年の3倍

国立感染症研究所は28日、今日19日までの1週間で風疹の患者数が571人増え、今年1月からの累計患者数が昨年1年間(2392人)の3倍を超える7540人になったと発表した。妊娠初期に風疹に感染すると、赤ちゃんに障害が出る可能性があるが、専門家は予防接種を呼びかけている。

予防接種呼びかけ

今年1月、首都圏を中心に始まった流行は全国的に広がり続けている。風疹はワクチンで防げる。感染症疫学センターの多屋聖子室長によると、ワクチンを1回接種すると95%以上、2回接種すると99%以上の人に抗体ができるという。風疹の予防接種は1977年から女子中学生を対象に集団接種が始ま

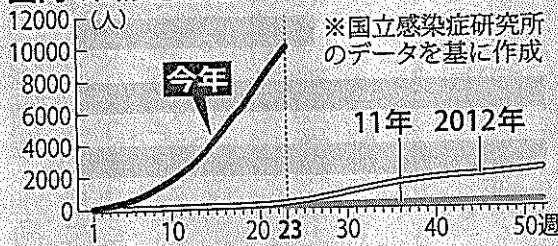
り、95年度から生後12カ月以上90カ月未満の男女と中学生男女への定期接種になった。しかし、20〜30代の男性の接種率は低く、34歳以上の男性は定期接種の機会がなかった。今年の感染者の78%が男性で、そのうち84%を20〜40代が占める。多屋室長は「流行が収まる様子は見られない。妊婦と赤ちゃんを守るためにも、予防接種を受けてほしい」と訴える。【藤野基文】

風疹患者1万人突破

23週間累計 昨年1年間の4倍

国立感染症研究所は18日、妊娠初期に感染

国内の風疹患者数の推移



すると赤ちゃんの目や耳、心臓などに重い障害を引き起こす恐れがある風疹の患者数が、今年1月から今日9日までの23週間の累計で1万102人となり、1万人を突破したと発表した。2008年に現在の報告形式に変わって以降、過去最高だった昨年1年間の患者数(2392人)の4倍を超えた。(3面に

「質問なるほど」) 男性の患者が77%を占め、そのうち8割は20〜40代の若い男性だ。今年、1月に首都圏から感染が拡大、現在は全ての都道府県に広がっている。患者数は、首都圏と近畿地方に多く、東京都2565人▽大阪府2243人▽神奈川県1220人の順となっている

風疹は風疹ウイルスによる感染症で、発熱や全身の発疹、リンパ節の腫れなどの症状が出る。潜伏期間は2〜3週間、感染者のせきやくしゃみによって感染する。感染症に詳しい理化学研究所の加藤茂孝さんは「深刻な状況だ。患者の多い成人男性にワクチンを一斉に接種する以外、流行の抑制はできない」と話す。【藤野基文】

風疹で胎児障害 11人目

都内で確認 04年の流行上回る

風疹にかかった妊婦の胎児に障害が出る「先天性風疹症候群(CRS)」が今月上旬、東京都内で新たに報告されたことがわかった。今回の流行が始まった昨年後半から11人目の報告例で、推定3・9万人の風疹患者が出た2004年の10人を上回った。

風疹患者の増加に歯止めがかからないため、CRSの子どもを持つ親らが17日、国が費用を負担した臨時の予防接種を実施するよう、厚生労働省に申し入れた。

同省などによると、新たなCRSの患者は今年9日までで東京都へ報告された。同省は近く、11人目の報告例として正式発表する。風疹の患者は昨年後半から増え始め、今年は今月2日までに全国で9408人の患者が報告され、今月中に1万人を超えそうだ。昨年1年間との比較でも、既に4倍近くに上っている。

患者の8割近くは男性。中心は20〜40歳代で、男性全体の8割以上を占める。今年4月時点で34歳以上は自治体の予防接種の対象外

だったことなどから、特にないよう、同省などは自主的に予防接種を受けようと呼びかけている。

一部の自治体は接種費用の助成を始めているが、一般的なMRワクチン(はしか風疹混合ワクチン)では全額自己負担の場合、約1万円かかり、接種が進まない一因となっている。



たるまえさん

みんなのこどもニュース



ミンポッポくん

風疹(ふうしん)が流行しています。赤ちゃんがおなかにいるお母さんにつつと、赤ちゃんの体に障害を引き起こすこともあるので、国は注意を呼びかけています。

Q どんな病気なの?
A ウイルスでうつる病気で、春先から初夏にかけて流行することが多い。感染(かんせん)して2〜3週間してから、小さくて赤いぶつぶつがひびに現れ、発熱、リンパ節のはれといった症状(しょうじょう)も出る。ぶつう、あまり重い病気ではないけれど。

Q でも、お母さんは心配だね。
A 妊娠(にんしん)初期につつと、生まれつきの心臓の病気や耳の難聴(なんちよう)、目の白内障(はくないしょう)といった症状が出る場合があるんだ。

Q 流行の様子は何?
A 国立感染症研究所によると、今年のがんじや数は3月27日現在、2418人。過去5年間で最も多かった



予防接種は大切。インフルエンザ対策でも行われている

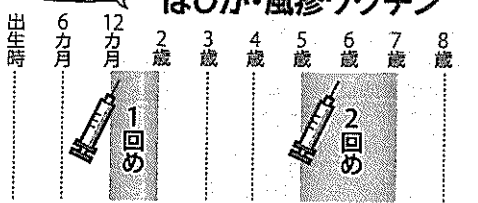
昨年1年間をもつ上回った。関東や関西、九州を中心に全国に広がっている。

Q 広がらないようにしたいね。
A みんなの予防が大切なんだ。体のていこう力をつけるため、薬液

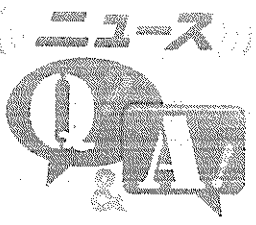
(ワクチン)を注射する「予防接種」をしておくこと。そうすれば、ウイルスが体に入ったときにやっつける「抗体(こうたい)」ができて、発症や重症化は避けられるはず。もう風疹の予防接種をすましたかな。

Q 子どものうちにやるものだったっけ?
A そうだよ。2006年度から、はしかと風疹用のMRワクチンを原則として2回、接種することになっている。1回目は1さいのときで、2回目は小学校入学前の5〜6さいのとき。社会全体の流行を防ぎ、お母さんと赤ちゃんを守るのうらいがあ

2回すんでる?



(国立感染症研究所のホームページを基に作成)



赤ちゃんいるお母さん注意

恵庭市での
予防注射は . . . ?

家庭で行っている予防接種

予防接種

予防接種は感染症を防止、乳幼児、市民が健康に過ごすために欠かせないものです。計画的な接種を心がけましょう。制度の変更等があった場合は市広報誌にてお知らせします。

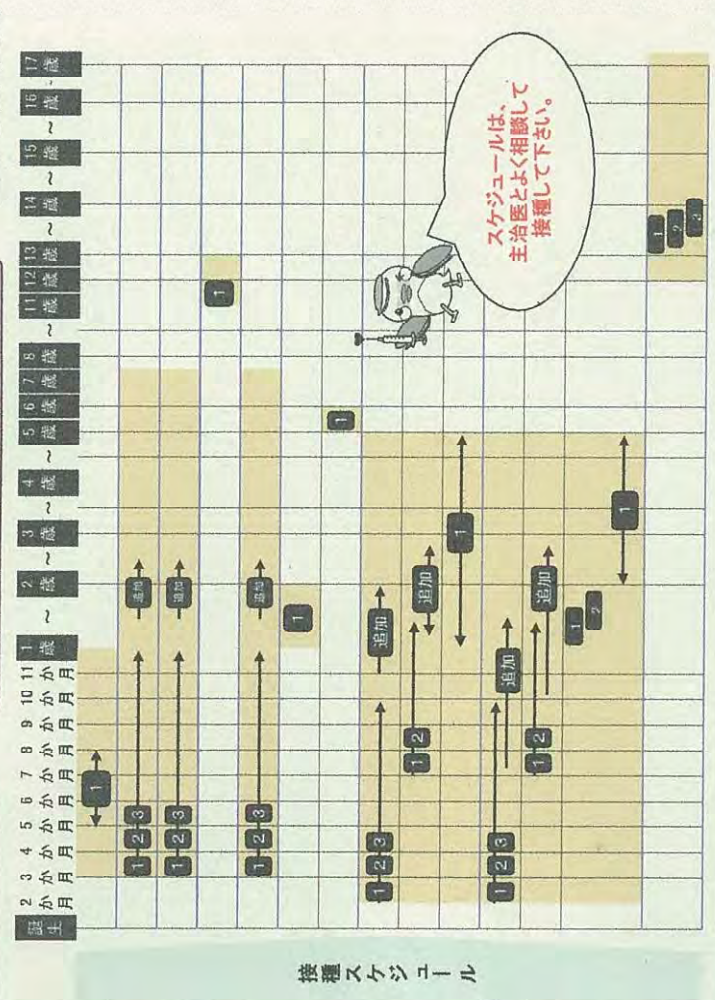
ワクチン	予防する病気	対象者	標準的な接種期間	回数	間隔
BCG	結核	生後12か月未満	生後5~8か月未満	1回	
四種混合1期	百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオ	生後3~90か月 初回 追加	生後3~12か月未満 1期初回(3回)終了後12~18か月未満	3回	20~56日
三種混合1期	百日咳、ジフテリア、破傷風	生後3~90か月 初回 追加	生後3~12か月未満 1期初回(3回)終了後12~18か月未満	3回	20~56日
二種混合2期	ジフテリア、破傷風	11歳以上13歳未満	11~12歳未満	1回	
不活化ポリオ	ポリオ	生後3~90か月 初回 追加	生後3~12か月未満 初回(3回)終了後12~18か月未満	3回	20~56日
麻しん風しん	麻しん、風しん	生後12~24か月未満 1期 追加	生後12~24か月未満	1回	
ヒブワクチン	細菌性髄膜炎など	小学校就学前の1年間 2歳5~7歳未満で小学校就学前の1年間	小学校就学前の1年間 平成19年4月2日~平成20年4月1日	1回	初回免疫3回 27日~56日 追加免疫1回 初回(3回)終了後7~13か月まで 追加免疫2回 27日~56日 追加免疫1回 初回(2回)終了後7~13か月まで
高年齢者肺炎球菌ワクチン	細菌性髄膜炎など	生後2か月~5歳未満	生後2~7か月未満で接種を開始 ※接種開始月齢により接種回数は異なります	1回	初回免疫3回 27日間以上 追加免疫1回 3回目接種から60日以上かつ12~15か月齢後 追加免疫2回 27日間以上 追加免疫1回 2回目接種から560日以上かつ12か月齢以上
子宮頸がんワクチン	子宮頸がん	小学6年生~高校1年生相当の年齢の女子	小学6年生(13歳相当) ※今年度対象者 平成9年4月2日~平成13年4月1日生	3回	1回を6か月として サーベイランス(2回目)は1か月後、2回目(3か月後)、3回目(5か月後)は2か月後、4回目(7か月後)は3か月後

予防接種・がん検診等実施指定医療機関の一覧

医療機関	診療科目	住所	電話番号
意匠第一病院	内・小児科、小児科、産婦人科	樺住町1丁目	34-1155
意匠第二病院	産婦人科、小児科	住吉町1丁目	32-0181
意匠第三病院	内・小児科	住吉町2丁目	32-3850
石川こどもクリニック	小児科	滝町	34-3335
なかしま耳鼻科クリニック	耳鼻科	相生町	39-3387
森田クリニック	小児科	緑町1丁目	32-6766
小池内外科クリニック	内・小児科	大町3丁目	32-3565
宮崎整形外科クリニック	整形外科	有明町3丁目	33-4026
いざわ内科循環器クリニック	内・循環器科	有明町4丁目	32-1125
かたおか循環器内科クリニック	内・循環器科	黄金中央1丁目	35-1200
我友会えいわ病院	内・循環器科	黄金中央2丁目	33-2333
意匠小児科クリニック	小児科	黄金中央4丁目	33-0011
岩崎クリニック	内・小児科	栄慶町	34-3939
高橋耳鼻科	耳鼻科	栄慶町	34-3387
つづみ整形外科クリニック	整形外科	駒橋町1丁目	33-7722
藤和クリニック	内・緩和ケア科	駒橋町6丁目	35-3300
くどう内科循環器内科クリニック	内・循環器科	白樺町1丁目	35-1900
すずき眼科	眼科	白樺町3丁目	32-6666
めぐみの眼科	眼科	中島町5丁目	32-8881

※高齢者等インフルエンザはH24の指定医療機関です。10月の市広報誌でご案内します。費用については、医療機関が設定する接種料金が市が助成する3,000円を差し引いた額を接種者が負担します。詳しくは、10月の市広報誌をご覧ください。

予防接種の受け方



生ワクチン BCG、麻しん風しん等
不活化ワクチン 四種混合、三種混合、ポリオ、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン等

生ワクチンを接種した日の翌日から計算して、別の種類の接種を行う日までの間隔は27日以上おく

不活化ワクチンを接種した日の翌日から計算して、別の種類の接種を行う日までの間隔は6日以上おく

医療機関	診療科目	住所	電話番号	住所	電話番号	特定医療機関
意匠野病院	内・小児科、小児科、産婦人科	恵み野西2丁目	36-7555	札幌市東区北26条14-1-15	011-748-5522	がん検診
恵み野耳鼻咽喉科クリニック	耳鼻科	恵み野西2丁目	36-1000	札幌市中央区北4条西5-17-7(4F、5階)	011-261-6645	がん検診
ラ・デュースクリニック	内	恵み野西5丁目	37-6050	札幌市北区北8条西3-28札幌エルファフ5階	011-252-5266	がん検診
岡田小児科クリニック	小児科	恵み野西6丁目	37-1414	札幌市白石区本郷通2南2-13	011-862-5088	がん検診
恵み野皮膚科クリニック	皮膚科	恵み野西6丁目	37-3111	札幌市中央区南2西2-18-1 NBF札幌南二条17階	011-222-0710	がん検診
恵み野内科循環器クリニック	内・循環器科	恵み野西3丁目	37-4646			がん検診
尾形病院	内・小児科	島松中町1丁目	37-3737			がん検診
福原病院	内・小児科	島松東町3丁目	36-8029			がん検診
本田記念病院	精神科、神経科	下島松	36-7111			がん検診
島松病院	精神科、神経科	西島松	36-5181			がん検診

私や家族の接種記録

私や家族の接種記録

私や弟が乳幼児のときにポリオやBCGを受けた恵庭市の保健センター。

きさい

各種予防接種、指定医療機関、接種スケジュールなどは恵庭市民健康カレンダーに記載されている。

恵庭市では予防接種法に基づく定期接種（9種類、9疾患を予防）を行なってここ数年は接種内容の変更が続いていて、保健センターで集団接種していたBCGは医療機関での個別接種に移行した。これで他の予防接種と同様にそれぞれの都合にあわせて接種できるようになった。



弟の予防接種（三種混合第2期）に行つて来ました。
今回は、島松にある福原医院に申し込み、実際に接種しているところを見てきました。
三種混合第2期（ジフテリア破傷風混合ワクチン）は、11歳～13歳未満で、乳幼児期に三種混合ワクチンを3回以上接種している人が対象です。

事前に医療機関で申し込み。



母子手帳を持参して、問診表に記入（熱を計る）



医師の診察



接種



予防接種を受ける前に記入しなければならない問診表

() 予防接種予診票 (2007年4月1日適用)

		診察前の体温		度		分	
住 所							
受ける人の氏名			男	生	平	年	日
保護者の氏名			女	年	(満	歳	月)
質 問 事 項				回 答 欄		医師記入欄	
今日受ける予防接種について市町村から配られている説明書を読みましたか				はい	いいえ		
あなたのお子さんの発育歴についておたずねします 出生体重 () g 分娩時に異常がありましたか 出生後に異常がありましたか 乳児検診で異常があるといわれたことがありますか				あった あった ある	なかった なかった ない		
今日体に具合の悪いところがありますか 具体的な症状を書いてください ()				はい	いいえ		
最近1カ月以内に病気にかかりましたか 病名 ()				はい	いいえ		
1カ月以内に家族や遊び仲間、麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜなどの病気がありましたか 病名 ()				はい	いいえ		
生まれてから今までに家族など身のまわりに結核にかかった方がいましたか				はい	いいえ		
1カ月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類 ()				はい	いいえ		
生れてから今までに先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症その他の病気にかかり医師に診察を受けていますか 病名 ()				はい	いいえ		
その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいといわれましたか				はい	いいえ		
ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか ()歳頃				はい	いいえ		
そのとき熱が出ましたか				はい	いいえ		
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか				はい	いいえ		
近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか				はい	いいえ		
これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか 予防接種の種類 ()				ある	ない		
近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった人はいますか				はい	いいえ		
6カ月以内に輸血あるいはガンマグロブリンの注射を受けましたか				はい	いいえ		
今日の予防接種について質問がありますか				はい	いいえ		
医師の記入欄 以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は(可能・見合わせる) 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をした。 医師署名又は記名押印							

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性などについて理解した上で、接種を希望しますか(接種を希望します・接種を希望しません)

この予診票は、予防接種の安全性の確保を目的としています。
このことを理解の上、本予診票が市町村に提出されることに同意します。 保護者自署

使用ワクチン名	接種量	実施場所・医師名・接種年月日
ワクチン名 Lot No.	※(皮下接種) mL	実施場所 接種年月日 平成 年 月 日 医師名

(注) ガンマグロブリンは、血液製剤の一種で、A型肝炎などの感染症の予防目的や重症の感染症の治療目的などで注射されることがあり、この注射を3～6カ月以内に受けた方は、麻しんなどの予防接種の効果が十分に出ないことがあります。

※BCGの予防接種については、「規定量をBCG用管針を用いて経皮接種」等と記載すること。



こんなときは予防接種を受けられない

予防接種は体調のよい日に受ける。

健康状態が良くない場合は、普段かかっている医師に相談して決める。

以下の場合には接種を受けることができない。

- 1 明らかに発熱がある（通常37.5°C以上）
- 2 重とくな急性疾患にかかっている。
- 3 受けるべき予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシー（接種して30分以内に起こるひどいアレルギー反応のこと）を起こしたことがある。
- 4 ポリオ、麻疹、風疹の予防接種の対象者で妊娠している人。
- 5 BCG接種の対象者で外傷などによるケロイドが認められる。
- 6 その他、医師が不適切な状態と判断した場合。

※アナフィラキシー

顔が赤く腫れたり全身にひどいじんましんや汗がたくさん出たり、気分が悪くなったりする他に、嘔吐、吐き気、咳、声が出にくい、息苦しいなどの症状から、血圧低下や失神などのショック状態になるような激しい全身反応のこと。

通常病院では予防接種後、30分は病院内で接種者に様子を見るように義務づけている
これは急な副反応が起こらないか観察するためである。

ケロイド： 切り傷・やけど、潰瘍(かいよう)などのなおったあとに
できる皮膚の硬い腫瘍
しゅよう



三種混合は、一番液の量が少ないそうです。
注射器も一番小さいものを使うそう。
(インフルエーザも)



看護師さんがやさしく説明してくれていました。
弟、不安かな表情...



注射器は大きさが様々。
受の種類や、受の場所によって大きさが変わるとか。
年齢は関係ないそうです!

予防接種は どうして事前予約が必要なの？

日によって、予防接種が集中すると、ワクチンが不足する場合があります。

接種!! ほんとのあつという間でした!!

私の予防接種記録

予防接種の記録 Immunization Record

ツベルクリン反応検査 TB Skin Test						BCG		
実施年月日 Y/M/D	注射部位	実施者署名 Physician	反応 (mm)	判定 Result	判定者署名 Physician	接種年月日 Y/M/D	ロット Lot.No.	接種者署名 Physician
10.11.17	右 上腕 皮下	恵庭市	0	-	恵庭市	10.11.19		恵庭市
	左 上腕 皮下							

百日せき・ジフテリア・破傷風混合(DTaP) Diphtheria-Tetanus-Clostridium combined

時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 1回	DPT	11.1.21	ビケン3AA09 0.5ml	石川 こども クリニック	(右)
第1期 2回	DPT	11.2.25	ビケン3AA10 0.5ml	石川 こども クリニック	(左)
第1期 3回	DPT	11.3.25	ビケン3AA10 0.5ml	石川 こども クリニック	(右)
第1期 追加	DPT	12.3.30	DPT 化血研 09C 0.5ml	石川 こども クリニック	(左)

薬剤などのアレルギー記入欄

高村 千優

その他の予防接種

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
水痘ワクチン	15.7.10	水痘ビケン VZ025	石川 こども クリニック	0.5ml 右
D T ₂	22.4.1	DT ₂ 222 N057	石川 こども クリニック	左
麻疹・風しん 混合ワクチン	23.4.25	MR ビケン MR141 Exp. 2011.7.4	石川 こども クリニック	左
① 子宮頸がん	11.12.22	サーバリックス® AHPVA148AB	石川 こども クリニック	(右)
② 子宮頸がん	11.12.27	サーバリックス® AHPVA148CB	石川 こども クリニック	(左)
③ 子宮頸がん	11.14.22	サーバリックス® AHPVA161BA	石川 こども クリニック	(左)



ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ポリオ (Oral Polio Vaccine)	11.4.5		石川 こども クリニック	恵庭市
	11.10.19		石川 こども クリニック	恵庭市
麻疹 (はしか) Measles	11.7.22	479 H1501 0.5ml	石川 こども クリニック	(左)
風しん(三日はしか) Rubella	11.9.16	577 H9-7 0.5ml	石川 こども クリニック	

日本脳炎 Japanese Encephalitis

時期	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 初回	1回			
	2回			
第1期 追加				





弟や家族の予防接種記録は...

予防接種の記録 Immunization Record

ツベルクリン反応検査 TB Skin Test					BCG			
実施年月日 Y/M/D	注射部位	実施者署名 Physician	反応 (mm)	判定 Result	判定者署名 Physician	接種年月日 Y/M/D	ロット Lot.No.	接種者署名 Physician
13. 11. 28	右 上 左 右 上 中 下	恵庭市	0	-	恵庭市	13. 11. 30	ト 570	恵庭市

百日せき・ジフテリア・破傷風混合 (DPT) Diphtheria · Pertussis · Tetanus combined					
時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期 1回		14. 1. 31	DPT 化血研 20A 0.5ml	石川 こども クリニック	右
2回		14. 3. 7	DPT 化血研 20C 0.5ml	石川 こども クリニック	江
初回 3回		14. 4. 4	DPT 化血研 20A 0.5ml	石川 こども クリニック	右
第1期 追加		15. 4. 17	DPT (20A) Q011C 0.5ml	石川 こども クリニック	左

薬剤などのアレルギー記入欄

高村 太蔵

予防接種済証

52 号 No. 85

旭川市 新前西

氏名 高村 知明

- 3種混合 (百日せき, ジフテリア, 破傷風)
- 2種混合 (百日せき, ジフテリア)
- ジフテリア
- 種痘
- 経口生ポリオ
- インフルエンザ
1回, 2回, 3回, 追加

上記のとおり接種したことを証明する。
昭和 47 年 11 月 日

旭川市長 五十嵐広三

ジフテリア
百日せき / 第2期 第1期後12月~18月
第3期 小学校入学前6月以内(ジフテリアのみ)



ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ポリオ (Oral Polio Vaccine)	13. 10. 17	生イセキ	40	恵庭市
	14. 4. 30	生イセキ	41	恵庭市
麻疹(はしか) Measles	14. 7. 1	はしか(20A) F905	石川 こども クリニック	25ml 左
風しん(三日はしか) Rubella	14. 8. 22	風しんビケン R0923	石川 こども クリニック	0.5ml 右
日本脳炎 Japanese Encephalitis				

その他の予防接種

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
水痘ワクチン	15. 11. 20	水痘ビケン V2027	石川 こども クリニック	0.5ml 右
麻疹・風しん 混合ワクチン	20. 2. 14	MRビケン MR036	石川 こども クリニック	左
二種混合	H25. 8. 21	DT ビケン 2E017 Exp. 2014. 8. 16	福原 医院	(右)

子防接 の時期	子防接 種	実 施 年 月 日	接 種 量	副 反 応 そ の 他	印
第 一 期	第一回	3混 47年29日 旭川市長			
	第二回	3混 47年6日 旭川市長			
	第三回	3混 47.11.30 旭川市長			
第 二 期		年 月 日			
ジ リ フ テ ア	第 三 期	年 月 日			

いとこの男の子(9ヵ月)も、今受けられる予防接種は
全て接種済みだそうです。

予防接種の記録(1)
Immunization Record

感染症から子ども(自分の子どもはもちろん、まわりの子どもたちも)を守るために、予防接種は非常に効果の高い手段の一つです。子どもたちの健康を守るために予防接種の効果と副反応をよく理解し、予防接種を受けましょう。

4種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風 + 百日せき)
Diphtheria・Pertussis・Tetanus

時期	ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/ Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
第1期初回	4種混合	2.13	研科社 4K01B No. 2013.11.9	山田 川	
第1期追加	4種混合	4.3	研科社 4K02B No. 2013.11.16	山田 川	
第1期追加	4種混合	5.8	研科社 4K02C No. 2013.11.17	山田 川	

接種年月日 Y/M/D (年齢) 接種者署名 Physician 備考 Remarks

接種年月日 Y/M/D (年齢) メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No. 接種者署名 Physician 備考 Remarks

25.3.6
日本BCG製造
再保険済

予防接種の記録

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer Lot.No.
ポリオ Polio		
麻疹 (はしか) Measles	第1期 25.11.9	
風しん Rubella	第2期	

日本脳炎
Japanese Encephalitis

時期	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer Lot.No.
第1期初回		
第1期追加		



予防接種の記録(3)

定期予防接種 (児童)

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ジフテリア・破傷風 Diphtheria・ Tetanus	第2期			右左
日本脳炎 Japanese Encephalitis	第2期			右左

任意予防接種

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician	備考 Remarks
ヒブ (インフルエンザ菌8種) Haemophilus influenzae Type B	1回 25.1.16	ヒブ H130B No. 2013.03.09.0014	山田 川	
	2回 2.13	ヒブ H1391 No. 2013.03.09.0015	山田 川	
	3回 4.3	ヒブ H1620 No. 2013.03.09.0016	山田 川	
	追加 4.3			右左
小児肺炎球菌 (7種混合) Streptococcus pneumoniae	1回 25.1.16	カルビーV 12E01A No. 2013.03.09.0017	山田 川	
	2回 2.13	カルビーV 12E02A No. 2013.03.09.0018	山田 川	
	3回 4.3	カルビーV 12E04A No. 2013.03.09.0019	山田 川	
	追加 11.8			右左
水痘 (おたふく病) Chickenpox (Varicella)				右左
おたふく病 Mumps				右左

予防接種の記録(4)

任意予防接種

ワクチンの種類 Vaccine	接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.
ヒトパピローマ ウイルス (子宮頸がん) Human Papilloma Virus	1回	
	2回	
	3回	

インフルエンザ
Influenza

接種年月日 Y/M/D (年齢)	メーカー/ロット Manufacturer/Lot.No.	接種者署名 Physician

予防接種の実施済印は母子健康手帳46ページの「予防接種の記録」に押印して下さい。
ジフテリア・百日せき・破傷風(第1期初回接種第1回目)

(切り取り)

定期ジフテリア・百日せき・破傷風予防接種個人票(第1期初回接種第1回目)

住所	西区 [REDACTED]	
電話番号	[REDACTED]	
保護者の名	保氏 [REDACTED]	受氏 [REDACTED] (男)
生年月日	平成24年11月8日生(満歳 月)	

接種年月日	接種機	接種名	接種場所
平成 年 月 日	ジフテリア・百日せき・破傷風 混合 Lot.	定期	所在地
	ジフテリア・百日せき・破傷風 混合 Lot.	医療	接種医師名
接種量	mL		

○予防接種は必ず健康なときに受けるようにして下さい。
○裏面の予診票を記入のうえ切り取らないでご持参下さい。
○第1期初回接種は20~56日間隔で3回受けて下さい。
○第1期追加接種は初回接種(3回)終了後12~18か月までの間に受けて下さい。
○この予防接種を受けた後、他の予防接種を受ける場合は、6日以上間隔をあけて下さい。

2013/08/13

(切り取り) 150

定期ジフテリア・百日せき・破傷風予防接種実施済届出票(第1期初回接種第1回目)

住所	西区 [REDACTED]	
電話番号	[REDACTED]	

↑ 注射あとが
まだはっきり!

いとこの住んでいる
愛知県名古屋市では、
母子手帳と一緒に、
予防接種のチケットが
一冊になった冊子が
配られるそうです。

→
切り取って使用
するそうです。

私や弟の時は、
恵庭市から
毎回封筒で
送られて
きたとか……

みんなはどうしてる？

学校の友達に聞いてみると、

子宮けいがんワクチン	うった	8人
	うっていない	2人

うっていない理由：ニュースや新聞記事を見て副反応が起きたときのことを考えると恐
いから。

なんとなく怖い。親と相談して決断した。

インフルエンザ	毎年うっている	4人
	うっていない	12人
	うってかかった	2人
	うっていないがかからなかった	8人
	うたずにかかった	4人
	わからない	2人

ひいおばあちゃんに聞きました

私の弟は小学校5年生の時にジフテリアにかかり、その後腎臓を悪くして亡くなりました。

80年近くたった今でも近くに病院があったら、そしていい薬や予防接種があったら弟は亡くならなかったのにとおもいます。

戦後、こどもを産んだとき、食物もなく大変な時代でしたが自分のこどもを弟のようになくしたくないと思い、予防接種を受けに病院などに行きました。



ひいおばあちゃん

92さい

ジフテリア：グラム陰性^{いんせい}かん菌のジフテリア菌から発生するジフテリア毒素により発症。

1～7日の潜伏期間^{せんぷく}があり、風邪と似た症状で感染局所^{きまぐ}に偽膜をつくり、喉^{のど}の痛み、呼吸困難など局所に症状を起こすとともに、局所でつくられた菌外毒素^{おが}が吸収されて血中に入り心筋、神経系腎臓などを侵し全身症状を表す。



大人になってからの予防接種

日本の定期予防接種のほとんどは、子供が対象となっているが、少なくとも麻疹、風疹、日本脳炎、百日咳では子供の頃に受けた予防接種でできた免疫が大人になって弱ってくるのがわかってきている。免疫がどれくらい持続するかは人によって異なる。

例えば、日本脳炎の場合、2009年に30～34歳の人約40%が抗体（免疫）を持っているが、残り60%の人は持っていない。定期予防接種に含まれているワクチンであっても、例えば水ぼうそうやおたふく風邪などは大人になってからかかると重症になることが知られているので、接種を受けたことがなく、またかかったことがないのであれば予防接種を受けておくとよいと思われる。

はしかにならない。 はしかにさせない。

中学1年生と高校3年生に相当する年齢の人は予防接種を受けましょう。



実施期間

平成20年度～24年度の5年間



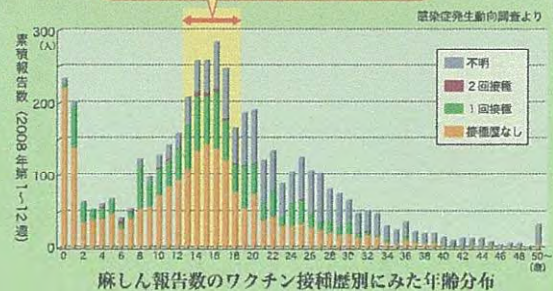
接種時期

中学1年生に相当する（年度内に13歳になる）年齢および高校3年生に相当する（年度内に18歳になる）年齢

特に推奨する接種期間



中学生・高校生における患者数が増えています。



はしか（麻しん）は感染力が大変強い感染症です。自分が感染しないためだけでなく、家族や学校など身近な周囲へ感染を広げないためにも予防接種は有効です。予防接種を受けたことがない人はもちろん、1回受けたことがある人も2回目の予防接種を受けましょう。

海外渡航のためのワクチン

海外渡航者の予防接種は主に2つに分けられ、1つは入国時などに予防接種を要求する国（地域）に渡航するために必要なもので、もう1つは海外で感染症にかからないように体を守るためのものである。

予防接種証明書を要求される場合

入国するときに黄熱おうねつの予防接種証明書の掲示けいじが求められる国がある。

主にアフリカの熱帯地域や南米の熱帯地域の国々

自分自身を守り、周りの人への二次感染を防止する。

外国では日本にはない病気が発生している。

また日本にいるときよりも感染する危険が大きい病気がある。

予防接種を受けることで予防できる病気は限られているが、予防接種を受けることで感染症にかかるリスクを下げることができる。

予防接種の種類

黄熱おうねつ：感染リスクのある地域に渡航する人

A型肝炎：途上国に中、長期滞在（1か月以上）する人。特に40歳以下

B型肝炎：血液に接触する可能性のある人。

破傷風はりやうふう：冒険旅行などでケガをする可能性の高い人。

狂犬病：イヌ、キツネ、コウモリなどの多い地域、特に医療機関がない地域へ行く人。
動物と直接接触する人。

ポリオ：流行地域に渡航する人。

日本脳炎：流行地域に長期滞在する人。（主に東南アジアでブタを飼っている農村部）




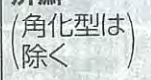
予防接種では

防ぎづらい

皮膚感染症

とびひ、みずいぼ…入っているの？

◆皮膚感染症とプールの利用

<p>とびひ</p> 	<p>水に触れると症状を悪化させたり、うつしたりする恐れがあり、治るまで禁止</p> <p>プールの利用 ×</p>
<p>みずいぼ</p> 	<p>タオル、浮輪などでうつることがあり、共用はできるだけ避ける</p> <p>プールの利用 ○</p>
<p>頭じらみ</p> 	<p>薬物治療開始後は問題ない。タオルや水泳帽などの貸し借りはやめる</p> <p>プールの利用 ○</p>
<p>疥癬 (角化型は除く)</p> 	<p>薬物治療開始後は問題ない</p> <p>プールの利用 ○</p>

皮膚科医会など作成

患は、タオルなど患部と接触する可能性のある物の共用を避けるなどの条件付きで、プールの利用は可能とした。

作成に関わった日本臨床皮膚科医会常任理事の林伸和・虎の門病院皮膚科部長は「それぞれの皮膚感染症の特徴を理解し、学校現場などで役立ててほしい」と話している。

学校プール利用に指針

夏が本格化するのを前に、日本臨床皮膚科医会と日本小児皮膚科学会は、とびひやみずいぼなど、子どもが皮膚感染症に感染した場合の学校や幼稚園、保育園でのプール利用に関する見解をまとめ、公表した。

学校保健安全法では、学校が

予防すべき感染症について感染力や重症度に応じて分類。感染拡大を防ぐために、出席停止や消毒などの処置を定めている。だが、プール利用についての規定はなく、学校医などに判断が委ねられている。学校ごとに対処が異なり、学会へ問い合わせ

せる例も少なくなかった。このため両会は、プールの利用が増えるこれからの季節に向けて、子どもの感染が多い「とびひ」「みずいぼ」「頭じらみ」に加え、ダニの一種が寄生して起きる「疥癬」の四つの皮膚感染症への対応をまとめた。

とびひは水との接触で悪化する恐れがあり、治るまでプールの利用を禁止。残りの3疾患は、プール利用を可能とした。

ア、イ、問、効、頼、之、の、額、が、関、る、調、査、た、よ、臨、立、研

人間だけではない
予防接種

人間だけではない予防接種



大切な家族となっている、犬や猫などの命を守るのも飼い主の使命とも言える。
 犬の場合、年に一度狂犬病の予防接種を受けなければならない。
 狂犬病の予防注射は動物病院などで受けることができる。



千歳市による2013年度の狂犬病予防注射が

狂犬病予防「集団注射」

千歳市内50カ所

法で年1回を義務付け

狂犬病予防の集団注射



このほど、行われた。市
 内を50カ所に分け各会場
 を巡回する「集団注射」
 11、12、18、19日の4日間
 問わず生涯に1回の飼い

犬の登録、年1回の注射
 を義務付けている。市に
 よると3月末現在の登録
 は5056頭。近年は動
 物病院で注射をする飼い
 主が増え、「集団注射」
 は減少傾向という。
 18日は青葉、富丘、長
 都、釜加、泉郷、東丘な
 ど市内13カ所で行われ
 た。勇舞公園では、大型
 犬や小型犬が飼い主に伴
 われて集まった。予防注
 射は初めてという北島秀
 一さん(37)の愛犬ボス
 トンテリアの雄の三郎君
 は生後11カ月。甘えん坊
 と言いい、ご主人に抱かれ
 おとなしく注射を受けて
 いた。

2013.5.31



まとめ、感想

まとめ・感想

予防接種・ワクチンは日々進化・変化していくものなので

まとめるのが難しかった。親が赤ちゃんだったとき、自分や弟が赤ちゃんだったとき、そして今の赤ちゃんで、受ける予防接種の種類が変わってきていることがわかった。時間や機会があれば、専門機関などにもっと取材・インタビューして話を聞いてみたかった。

今、テレビや新聞で話題、問題となっている子宮けいがんについては、私は大きな副反応もなく、無事に3回受けることができたが、これから受けることになると思う、幼児や赤ちゃん、そして副反応の後遺症によって苦しんでいる人達のために、早く安心して受けられるようにワクチンと副反応の関係を明らかにしてもらいたいし、接種をうけることで、より多くの人々が病気に感染する割合を少しでも減らしてほしいと思った。

参考文献

参考文献

こどもの予防接種（大月書店）・・・恵庭市立図書館

予防接種の手帳（近代出版）・・・恵庭市立図書館

読売新聞

毎日新聞

千歳民報

ワクチン・フォーユー

NHKクローズアップ現代

インターネット

恵庭市ホームページ

www.city.eniwa.hokkaido.jp/

感染症情報センター

<http://idsc.nih.go.jp/>

厚生労働省

www.mhlw.go.jp/

左報えにわ